

60年秋募集

協力隊派遣受入希望調査表

昭和60年10月

NO. 1

農 林 水 産 部 門

国際協力事業団

青年海外協力隊事務局

J/
333.9
SE
60-2

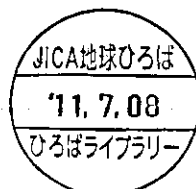
この合本を読まれる皆様へ

受入希望調査表のなかには要請国の要望（願望）だけが強調され、技術の範囲、程度等現場の実態についての記載が不足している場合が結構あります。

また、隊員の資格条件についても、必ずしも記載されているとおりではなく、最終的にはかなり柔軟性がでてくる職種あるいは派遣国がありますので、この辺のところをお含みの上ご一読下さい。

青年海外協力隊事務局

15130



60年度秋募集協力隊員派遣受入調査表

目 次

職 種	要請数	国 名	調査の有無	ページ	職 種	要請数	国 名	調査の有無	ページ	
101 食 用 作 物	2	マレーシア	有	1	105 野 菜	1	ザンビア	有	38	
	2	ネパール	有	2		5	ガーナ	有	39	
	1	ケニア	有	3		1	セネガル	有	40	
	1	ホンデュラス	有	4		1	セネガル	有	41	
	1	パラグアイ				1	セネガル	有	42	
	1	ペルー				1	セネガル	有	43	
	1	ペルー				1	ホンデュラス			
	1	西サモア	有	5		1	ホンデュラス			
	102 稲 作	2	マレーシア	有		6	1	ホンデュラス	有	44
		1	バングラデシュ	有		7	1	ドミニカ共和国		
1		バングラデシュ			1	パラグアイ	有	45		
1		エチオピア	有	8	1	パラグアイ	有	46		
1		ケニア	有	9	1	パラグアイ	有	160		
1		ザンビア	有	10	1	パラグアイ				
1		ザンビア	有	11	1	ボリヴィア				
1		リベリア	有	12	1	ボリヴィア	有	47		
1		セネガル	有	13	1	P.ニューギニア				
1		セネガル	有	14	2	P.ニューギニア	有	48		
1		コスタ・リカ	有	15	106 果 樹	1	バングラデシュ	有	49	
1		フィジー	有	16		1	ネパール	有	50	
1		フィジー	有	17		1	ネパール	有	51	
105 野 菜		1	フィリピン	有		18	1	スリランカ	有	52
		1	フィリピン	有		19	1	マラウイ	有	53
		1	フィリピン	有		20	1	マラウイ	有	54
		1	フィリピン	有		21	1	パラグアイ	有	55
	4	マレーシア	有	22		1	パラグアイ	有	56	
	1	バングラデシュ	有	23		1	パラグアイ			
	3	バングラデシュ	有	24		1	ボリヴィア			
	2	バングラデシュ	有	25	112 き の こ	1	バングラデシュ	有	57	
	1	バングラデシュ	有	26		1	ネパール	有	58	
	1	スリランカ	有	27		1	スリランカ	有	59	
1	スリランカ	有	28	1		ホンデュラス	有	60		
1	スリランカ	有	29	115 病 虫 害		1	ガーナ	有	61	
2	スリランカ	有	30		1	ニジェール	有	62		
1	スリランカ	有	31		1	ホンデュラス	有	63		
1	エチオピア	有	32	116 土 壌 肥 料	1	フィリピン	有	64		
1	ケニア	有	33		1	ニジェール	有	65		
1	ケニア	有	34		1	ニジェール	有	66		
3	ケニア	有	35	120 農 業 土 木	1	タイ				
2	タンザニア	有	36		1	ネパール	有	67		
1	タンザニア	有	37		1	エチオピア	有	68		

職 種	要請数	国 名	調の有無 査表	ペー ジ	職 種	要請数	国 名	調の有無 査表	ペー ジ	
120 農 業 土 木	1	ケ ニ ア	有	69	142 養 鶏	1	ス リ ラ ン カ	有	103	
	1	ザ ン ビ ア	有	70		1	ガ ー ナ	有	104	
	1	ガ ー ナ				1	ボ リ ヴ ィ ア			
	1	リ ベ リ ア	有	71		1	P.ニューギニア			
	1	リ ベ リ ア	有	72		144 養 蜂	1	ス リ ラ ン カ	有	105
	1	セ ネ ガ ル	有	73		145 獣 医 師	1	マ レ イ シ ア	有	106
	2	ホ ン デ ュ ラ ス	有	74		1	シ リ ア	有	107	
	1	ド ミ ニ カ 共 和 国				1	シ リ ア	有	108	
125 農 業 機 械	8	ド ミ ニ カ 共 和 国			1	シ リ ア	有	109		
	1	ペ ル ー			1	シ リ ア	有	110		
	1	マ レ イ シ ア	有	75	1	ザ ン ビ ア	有	111		
	1	タ イ			2	ザ ン ビ ア	有	112		
	4	バ ン グ ラ デ シ ュ	有	76	1	ザ ン ビ ア	有	113		
	1	バ ン グ ラ デ シ ュ	有	77	1	セ ネ ガ ル	有	114		
	1	シ リ ア	有	78	3	ペ ル ー				
	1	シ リ ア	有	79	146 飼 料 作 物	1	フ ィ リ ピ ン	有	115	
	1	シ リ ア	有	80	1	ス リ ラ ン カ	有	116		
	3	ケ ニ ア	有	81	151 農 業 協 同 組 合	1	タ イ			
	1	ザ ン ビ ア	有	82	1	コ ス タ ・ リ カ	有	117		
	1	ガ ー ナ	有	83	153 村 落 開 発 普 及 員	1	マ レ イ シ ア	有	118	
	1	セ ネ ガ ル	有	84	1	ス リ ラ ン カ	有	119		
	2	セ ネ ガ ル	有	85	2	ガ ー ナ	有	120		
	1	コ ス タ ・ リ カ	有	86	1	ガ ー ナ	有	121		
	1	コ ス タ ・ リ カ	有	87	2	ホ ン デ ュ ラ ス	有	122		
	1	コ ス タ ・ リ カ	有	88	160 食 品 加 工	1	フ ィ リ ピ ン	有	123	
	1	ド ミ ニ カ 共 和 国	有	89	1	ネ パ ー ル	有	124		
	1	パ ラ グ ア イ	有	90	1	ネ パ ー ル	有	125		
	1	ボ リ ヴ ィ ア	有	91	1	P.ニューギニア	有	126		
1	P.ニューギニア	有	92	1	P.ニューギニア					
130 養 蚕	1	フ ィ ジ ー	有	93	162 製 菓 ・ 製 パ ン	1	ホ ン デ ュ ラ ス	有	127	
	1	フ ィ リ ピ ン	有	94	1	ド ミ ニ カ 共 和 国				
	4	タ イ	有	95	164 畜 産 物 加 工	1	ケ ニ ア	有	128	
	1	フ ィ リ ピ ン	有	96	1	ホ ン デ ュ ラ ス	有	129		
141 家 畜 飼 育	1	フ ィ リ ピ ン	有	97	166 水 産 物 加 工	1	ホ ン デ ュ ラ ス	有	130	
	2	マ レ イ シ ア	有	98	1	コ ロ ン ビ ア	有	131		
	1	ス リ ラ ン カ	有	99	1	P.ニューギニア	有	132		
	1	ス リ ラ ン カ	有	100	170 森 林 経 営	1	フ ィ リ ピ ン	有	133	
	3	シ リ ア	有	101	2	ス リ ラ ン カ	有	134		
	1	パ ラ グ ア イ			1	ス リ ラ ン カ	有	135		
	1	P.ニューギニア			1	ケ ニ ア	有	136		
	1	バ ン グ ラ デ シ ュ	有	102	1	マ ラ ウ イ	有	137		

職 種	要請数	国 名	調の有無 査表	ペ ー ジ	職 種	要請数	国 名	調の有無 査表	ペ ー ジ
170 森 林 經 営	1	ト ン ガ	有	138					
176 製 材	1	P.ニューギニア							
181 漁 具 漁 法	1	フ ィ リ ピ ン	有	139					
	1	フ ィ リ ピ ン	有	140					
	2	ス リ ラ ン カ	有	141					
	1	セ ネ ガ ル	有	142					
	1	コ ス タ ・ リ カ	有	143					
	1	コ ロ ン ビ ア	有	144					
	1	西 サ モ ア							
	1	ソ ロ モ ン	有	145					
	1	ソ ロ モ ン	有	146					
	1	ソ ロ モ ン	有	147					
	1	P.ニューギニア	有	148					
	1	P.ニューギニア							
	1	P.ニューギニア							
182 養 殖	1	フ ィ リ ピ ン	有	149					
	1	フ ィ リ ピ ン	有	150					
	1	バ ン グ ラ デ シ ュ	有	151					
	2	バ ン グ ラ デ シ ュ	有	152					
	1	バ ン グ ラ デ シ ュ	有	153					
	1	ス リ ラ ン カ	有	154					
	1	シ リ ア	有	155					
	1	シ リ ア	有	156					
	1	シ リ ア	有	157					
	1	コ ロ ン ビ ア	有	158					
191 農 林 統 計	1	マ ラ ウ イ	有	159					
192 水 産 統 計	1	P.ニューギニア							

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 60 年 9 月 2 日

調査者氏名 福永敬 (音)

101 食用作物

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
マレーシア	(現地公用語) Penanaman	新規	(男) 2 人	61年 8月	
	(日本語) 101 食用作物	交替	(女) 人 (男女不問) 人		

(1) 配属先

- ① 配属先名称 (現地公用語): Unit Pemimpin Kemajuan Rakyat
(日本語): 人民発展指導局
- ② 隊員勤務先名称: Village Improvement Centre 日本語名称 (村落改善センター)
所在地: Kudat, Sabah 主要都市 (コタキナバル) から 200 キロ
- ③ 事業規模及び内容: サバ州政府の首席大臣府に属し、州都コタキナバルにある地域開発センターに70人余りのスタッフがいる他、サバ州の48区に90人以上の人民発展指導局を構えている。
- ④ 設備概要 (写真添付が望ましい): 村落改善センターは隊員の住居兼事務所として建てられ、各隊員の居室の地金、家具、台所、倉庫等の設備を備えている。

(2) 隊員の業務内容

- ① 隊員の業務上の地位: 村落改善普及員
- ② 技術の範囲: 食用作物一般についての知識と特に野菜栽培に関する経験。
- ③ 業務の形態: 現地の農業局と協力しながら、対象地域の農業事情に応じて現金収入源となる野菜栽培を村人に指導していく。手法としては村内に共同の展示農圃を設け、アシスタントを通じて村人同様に普及させる手法をとる。

- ④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 対象者は村人一般で、カウンターパートは現地の農業局職員及び地元のアシスタント 20代~30代
- ⑤ 現地で利用できる機材: 農業機材については現地の農業局の協力を得て利用できるが、必需品については現地購入する。
- ⑥ 第3国人等の配置状況: 現在は日本人の協力隊員9名のみ。
- ⑦ 使用する言語: マレー語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: サバ州村落改善計画は本年度より8名の隊員により7カ区地区の2村落で進められているが、来年度以降も他の地域での発展が期待されるために、今年より8名の隊員を要請して新たに本年度より24区で始めるものである。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと): 大学の農学部卒業、かつ2年以上の実務経験が望ましい。

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 60年 9月 15日

調査者氏名

森 晴 三

101 食用作物

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ネパール王国	(現地公用語) Cereal Propps	新規	(男) 2人	61年 7月 12月	
	(日本語) 101 食用作物	代替	(女) 人 (男女不問) 人		

(1) 配属先

- ① 配属先名称 (現地公用語): Ministry of Agriculture Department of Agriculture
(日本語): 農業省 農業局
- ② 隊員勤務先名称: Area Agriculture Project 日本語名称 (農業シンポジウム)
所在地: カバリ郡 3村 (カバジヤン, サキヤン, パルワ) 主要都市 (カトマンジュ) から 53 キロ
- ③ 事業規模及び内容:
野菜、食用作物、農業土木の3種類の隊員がチームで、パルワ
一帯 (カバリ郡 3村) の農業開発促進に貢献する。
- ④ 設備概要 (写真添付が望ましい):

(2) 隊員の業務内容

- ① 隊員の業務上の地位: 隊員の技術程度により相対的のクラスも異なるが II class officer になる。
- ② 技術の範囲: 梅干、豆類、大豆類、ひえ、あわ、ピーナツ等の栽培
普及
- ③ 業務の形態: 従来の大型農業プロジェクトの様な多投資で効果を求めようとするタイプのものでなく、グラスルート・レベルで地域に密着し、開発の促進も行うもの

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢:

シンポジウム内の農民もカウンターパートとある。

⑤ 現地で利用できる機材:

⑥ 第3国人等の配置状況: なし

⑦ 使用する言語: ネパール語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 首都カトマンジュ住民への穀物、野菜の供給地として、パルワ一帯で実施される農業シンポジウムを成功させることには、強い期待がある。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

協同性 及びバイタリテのある人物で 農業高校卒以上。
志望れば 経験1~2年は欲しい。

※ 事務局記入

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 60年 3月 20日

調査者氏名 熊野秀一

101 食用作物

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ケニア	(現地公用語) Agonomist (日本語) 101 食用作物	新規 交替	(男) 1人 (女) 人 (男女不問) 人	61年3月 (6年度3次隊)	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Agriculture & Livestock Development (日本語): 農業畜産開発省					
② 隊員勤務先名称: Mitungu Irrigation Scheme 日本語名称(シタンク灌漑計画) 所在地: イスタ州、メル県 主要都市(メル)から 20 キロ					
③ 事業規模及び内容: 西ドイツの資金・技術援助による地域灌漑計画。スプリングラを使用し計画対象区内300戸の農家の40haの灌漑を行い、綿花、タバコ、メイズ、豆、園芸作物を栽培し、灌漑により5倍の生産力をあげることが目標になっている。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 事務所、倉庫、職員住宅、集会所					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: AGRICULTURAL OFFICER					
② 技術の範囲: スプリングラ使用の灌漑を利用して条件下でメイズ、豆、園芸作物の栽培技術指導及び灌漑設備のメンテナンス。					
③ 業務の形態: 日本の農業改良普及員にあたる現地スタッフへの技術移転並びに農民への栽培技術指導。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: カウンターパート: ケニア国内専門学校(日本の農業高校以下水準)、農民; ケニア国内小・中学校卒業程度。					
⑤ 現地で利用できる機材: 特に利用する必要のある機材はない。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 西ドイツ人専門家2名 (Scheme Manager, Resident Engineer)					
⑦ 使用する言語: 英語、スワヒリ語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 当灌漑計画には5年4次隊立石嘉裕隊員(農業土木)が配属されており、同隊員の評価が西ドイツ政府からの、非常に高く、今年度末に土木工事が終了するが、職種は異なすが、栽培関係の日本人ボランティアを確保したいとの希望が西ドイツ政府側にある。今回の要請がなされた。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): ④年制大学農学部卒以上、⑤灌漑を利用した作物栽培経験のある者(経験2年以上)					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 59 年 8 月 21 日

調査者氏名 浅井善元
 継続号 赤星 則昭

101 食用作物

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ホンデュラス	(現地公用語) Produccion de gramobasio (日本語) 101 食用作物	新規 <input checked="" type="checkbox"/> 変替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	60 年 9 月 (1985)	

(1) 配属先

- ① 配属先名称 (現地公用語): Ministerio de Recursos Naturales.
 (日本語): 天然資源省
- ② 隊員勤務先名称: Region Intibusa - La Paz. 日本語名称 (インティブカ-ラパス局)
 所在地: La Esperanza. 主要都市 (ラ・エスパーンサ) から 3 キロ
- ③ 事業規模及び内容: インティブカ-ラパス局には試験場、普及部、試験部、人的資源部がある。その中における試験部にラ・エスパーンサ・デモンストレーション農業計画が組み込まれている。総額約 2 億円の規模である。
- ④ 設備概要 (写真添付が望ましい):

(2) 隊員の業務内容

- ① 隊員の業務上の地位: 農業技師 (Ing. agronomo)
- ② 技術の範囲: エスパーンサ周辺地域に合った食用作物を導き、他作物との輪作体系を確立させる。
- ③ 業務の形態: 私は 2 年前である程度栽培可能な作物、及び品種を選抜する予定でいるのでその中でエスパーンサ周辺農家に普及させていきたい。また、自分が作りたい作物を作ることは大いに、こうなると土地は十分にあるので何でも試験させてくれると思う。

対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: ラ・エスパーンサ周辺の農家を対象にカウンターパートは農業高校卒業程度で基礎的知識は一通り持っている。

- ⑤ 現地で利用できる機材: 特殊なものを除いては足りないものがある。特に養豚関係に使うバインダーと脱糞機は購入しなくてはならない。また今ところ乾燥機がない (今のところ必要ない) くらいでそれほど不自由はない。昔ほしい物はアロツツ外資金で購入できる。
- ⑥ 第 3 国人等の配置状況: アメリカ平和部隊、イギリス
- ⑦ 使用する言語: スパイン語。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 現在、ホンデュラスでは、養豚は輸入。また国内で生産されるものは品質に問題がある。そこで養豚の国内自給を高めるとともに国内で生産される作物の品質改善を隊員に望まれている。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと): 特に学歴は問わないが、一応、農業に関する一般的知識を持っておりかつ自分で作物を作った事のある人を望む。また車を運転する事があるので普通自動車運転免許取得者、プロジェクトチームである協調性の高い人。

※ 事務局記入

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 59 年 1 月 27 日

調査者氏名 豊島 一郎

101 食用作物

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
西サモア	(現地公用語) AGRICULTURE INSTRUCTOR (日本語) 101 食用作物	新規 <input checked="" type="checkbox"/> 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	60年1月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): MINISTRY OF EDUCATION (日本語): 文部省					
② 隊員勤務先名称: Vaipouli College 日本語名称(ヴァイポウリ高等学校) 所在地: SAVANNA, WESTERN SAMOA 主要都市(TUPA)から100キロ					
③ 事業規模及び内容: 生徒数約220名、教員数15~16名で日本の高校と匹敵する。 但し生徒の9割が女性で女子高の色合いが強い。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 一般教室7、実験室5、農場等					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 農業及び理数科の教師					
② 技術の範囲: 農業一般及び中学1年から高校1年程度の理数科の授業ができること。					
③ 業務の形態: 教室での授業で、現地の隊員は農業の授業を週10時間、数学と12時間教えている。					
● 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 生徒は15~18才位。					
⑤ 現地で利用できる機材: 教師用の必要機材は大体揃っている。					
⑥ 第3国人等の配置状況: ニュージーランド人教師2名、米国人教師1名、協働員3~4名					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 5/7、本向差別(59年末まで延長予定)と5/2 藤井知徳隊員 2名の農業教師隊員が現在当該高校に勤務中であるが、2名分の業務としては少な過ぎることもあって1名の追加隊員要請となったものである。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): <input checked="" type="checkbox"/> (大学の農学部卒) 農業のほか、理数科の授業ができること。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 60年 9月 16日

調査者氏名 鈴木規子

102 稲

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
マレーシア	(現地公用語) Rice Culture	新規	(男) 2人	61年7月	
	(日本語) 稲 1作(102)	交替	(女) 人 (男女不問) 人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Federal Land Consolidation and Rehabilitation Authority (日本語): 連邦土地統合再生公団					
② 隊員勤務先名称: Felcra Seberang Perak 日本語名称(フェルクラ・セブランペラク) 所在地: No. 4, Bota, Perak 主要都市()から キロ					
③ 事業規模及び内容: Felcraは大きく分けて4つの事業を推進している。①州政府による開発 かまくら行かなく、大国土の再開発②辺境村落隣接地の開発③青年を対象とした 入植地開発④既存農山村の再開発・統合の4事業である。このうち、②の事業である。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): Felcra Seberang Perak Projectは3,000エーカーの水田を有し、 700世帯強の入植者が、水稲の直播栽培、オリーブの管理等に携わっている。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 入植地事務所長直属の稲作普及員					
② 技術の範囲: 水稲の肥培管理、特に大面積における直播栽培に関する知識 と技術を有すること。効率的な農機や活用法、将来導入される機械に詳しい。					
③ 業務の形態: 入植地での水田面積は約3,000エーカーを全く直播 栽培である。この入植地内で展示圃場を開設するとともに、入植者に詳しい栽培 指導を行う。最終的には全体で7,000エーカーの水田が拡張される予定である。 入植地では本田の準備、収穫はトラクターの大型機械により行われ、 入植者は肥培管理にのみ関与しており、隊員も、肥培管理面での協力が 求められている。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: Field Assistant のカウンターパート的役 割を果たすこととなる。年齢19~25才、専門知識はほぼ無し。					
⑤ 現地で利用できる機材: トラクター、耕運機					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし 但、同じ入植地内に野菜の協力隊員が活動中。					
⑦ 使用する言語: マレー語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: Felcra Seberang Perak自体は気候にも恵まれ、水利も 良く、収穫量はもと上がっておりである。今一歩伸び悩んでいる。隊員には 農業に詳しくない入植者の啓蒙、Felcra職員に対する指導及び収量増加の 為の技術導入が求められている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 高卒以上、年齢25才以上。○(大面積(1枚の田が1ha以上)での稲作 (直播栽培)経験) 単車運転免許。農業機械に詳しい知識があれば より望ましい。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 59 年 5 月 10 日

調査者氏名

102 稲

作

石川 禎 男

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
バングラデシュ	(現地公用語) RICE CULTURE	新規	(男) 1 人	61年7月	
	(日本語) 稲 作	交替	(女) 人 (男女不問) 人		

(1) 配属先

- ① 配属先名称 (現地公用語): Ministry of Local Government, Rural Development & Cooperatives
(日本語): 地方自治・農村開発・協同組合省
- ② 隊員勤務先名称: Bangladesh Rural Development Board 日本語名称 (バングラデシュ農村開発局)
所在地: (B.R.D.B.) 主要都市 () から キロ
- ③ 事業規模及び内容: 全国の約 60 の郡に事務所を持つ郡内住民に各種の組織化し、その組織を通じて、生産の増大、住民生活の向上と地域の総合的開発を推進する
- ④ 設備概要 (写真添付が望ましい): 事務所, Training class room,

(2) 隊員の業務内容

- ① 隊員の業務上の地位: BRDB 地方事務所技術指導員
- ② 技術の範囲: BRDB で組織化した農業組合員に対する稲作技術全般の農村技術指導
- ③ 業務の形態: BRDB が行う週一回の組合リーダートレーニングの企画運営
郡中央組合連合会の指導員と共に各農家の巡回指導
農薬・肥料の使い方及び高収量品種の導入普及

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: 対象者 農民

カウンターパート: 農業大学卒の BRDB 職員

⑤ 現地で利用できる機材:

特になし

⑥ 第3国人等の配置状況: なし

⑦ 使用する言語: ベンガル語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

BRDB がこれまで組織化した各種組合の技術レベルを向上させるに必要とした組合とすることから各地の BRDB の大きな目的である。バングラデシュには技術者不足が大きな問題となっており、主要作物である稲作技術の向上は食糧不足の解決となる。


(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

短大卒以上
英語経験1年以上

※ 事務局記入

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 60年 3月 5日

調査者氏名 駒澤彰夫 

102 稲 作

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
エチオピア	(現地公用語) Rice Culture (日本語) 稲作	新規 <input checked="" type="radio"/> 交替	(男) 1人 (女) 人 (男女不問) 人	61年 3月	
(1) 配属先					
① 配属先名称 (現地公用語): Ministry of Agriculture, Agricultural Development Dep. (日本語): 農業省 農業開発局					
② 隊員勤務先名称: Gambella Agricultural Office 日本語名称 (ガンベラ農業局) 所在地: POBox 3, Gambella 主要都市(アディスアベバ)から 280キロ					
③ 事業規模及び内容: 2haの稲作栽培試験圃場及び3haの野菜, 果樹の試験地.					
④ 設備概要 (写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 稲作試験に関する管理とアドバイス.					
② 技術の範囲: 稲作一般, 収量構成要素の分析, 生育調査, 直播・陸稲の知識が特に必要. 農場作りから調整作業まで指導できること.					
③ 業務の形態: 町にある農業省オフィスから片道約4km離れたところに試験農場があり, 毎日オートバイで通うことになる. 当国においては「米」は新しい作物であるため, 助言・指導に当たっては実地に行き見せることが大切である. 試験の目的は主に品種の選定と当国に適した稲栽培技術の確立である. 周辺農民への技術普及がその次のステップとしてある.					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: 台湾での稲作研修3ヶ月の者1名 及び ナイジェリア研修5ヶ月の者1名. 高卒 31才位.					
⑤ 現地で利用できる機材: 手押し式播種機, 脱穀機, 鋤り機, 精米機, 唐箕 (手動式).					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: 英語, アムハラ語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 農業開発 特に 食糧増産を旨とする当国では, 主食のテフ以外の穀物増産に力を入れている. 中でも「米作り」は従来の穀物としてこの開発, 調査を重要視しているもので, エチオピア側への期待は大きい.					
(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと): 元健, 経験豊富な人.					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 60 年 2 月 24 日

調査者氏名 熊野秀一

102 稲 作

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ケニア	(現地公用語) Rice Culture	新規 交替	(男) 1 人	61年7月	
	(日本語) 102 稲作		(女) 人 (男女不問) 人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): H.O. Agriculture Taita & Taveta district Taveta division (日本語): 農業省 ANA-ANA地区 ANA農業事務所					
② 隊員勤務先名称: Taveta divisional Agricultural office 日本語名称(ANA農業事務所) 所在地: ANA 主要都市(ナロビ)から450キロ					
③ 事業規模及び内容: 農産物の生産の向上と地域農業の発展及び農業技術向上の補助を行う。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 稲作技術指導者。(テクニカルオファサー)					
② 技術の範囲: 稲作栽培に関する全般、食用作物に関する知識もある方がよい。					
③ 業務の形態: オートバイで農家巡回指導。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 20~50才、小学校教育程度。 稲作に関する技術は低く、慣行農法が中心。					
⑤ 現地で利用できる機材: 機械化は全くなく、農民は草刈鎌を使用する程度。 協力隊援助の手動も刈り機がある。					
⑥ 第3国人等の配置状況: ナシ。					
⑦ 使用する言語: スワヒリ語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:					
水田は50エーカーと小さいが、湿地帯が多く、稲作の可能性は大である。 農業事務所を稲作担当はJOCVの参加を期待が大とされている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
○自動車運転免許 ○スワヒリ語学習に熱心な人 体力・精神力強健な人 ○大学農学部卒					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 60 年 8 月 7 日

102 稲 作

調査者氏名 熊谷信広
山口廣治

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ガンビア	(現地公用語) RICE CULTURE (日本語) 稲作 (102)	新規 <input checked="" type="checkbox"/> 交替	(男) / 人 (女) 人 (男女不問) 人	61年8月	
(1) 配属先 熊谷信広 (59/102) MINISTRY OF AGRICULTURE AND WATER DEVELOPMENT					
① 配属先名称 (現地公用語): DEPARTMENT OF AGRICULTURE (日本語): 農業水資源開発省 農業局					
② 隊員勤務先名称: DISTRICT AGRICULTURAL OFFICE 日本語名称 (地区農業事務所) 所在地: ZAMBEZI 主要都市 (Solwezi) から 568 キロ					
③ 事業規模及び内容: ガンビア地区農業事務所は北西部州農業局の管轄下にある。同事務所は作物一般・畜産生産と関係し、同所長以下 35名の人員を擁する。うち OFFICER が (事務所常駐の) 9名 BLOCK SUPERVISOR が 5名 CAMP OFFICER が 21名 とそれぞれ配置されている。					
④ 設備概要 (写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: ガンビア地区農業事務所の稲作技術アドバイザー (RICE OFFICER と同等)					
② 技術の範囲: 稲作に関する一般的知識技術。					
③ 業務の形態: 農業訓練センターを拠点とし、ガンビア人農業普及員及び学校生産の担当の先生方、婦人クラブのねと多岐に渡るガンビア人対象に稲作の栽培管理指導を行う。指導の合間を見て直接農民を指導、圃場診断アドバイス等を行う。また州から許可を得た予算の範囲内で、FMC ストレージシールドの設置及び 944 ボランティアのプロジェクトと利用しての稲作栽培プロジェクトの推進。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢:					
普及員は卒業後 2年の専門教育を受けている。その他は、英語のわかる人、わかる人まで大抵年齢 25~50才					
⑤ 現地で利用できる機材: なし					
⑥ 第3国人等の配置状況: オランダ人ボランティア (セルビンスキムアドバイザー) 1名。					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 現在の同地区の稲作栽培地は 243.75ha 収量も 3357ton と州内に於いて中心的存在となっている。同地区は稲作の栽培面積をもっと増やしていくことも考え、未耕作可能地がまだ多く存在するため、将来ガンビア人普及員が稲作栽培の指導が出来るように指導していきたいと望んでいる。					
(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):					
農業大学校あるいは(大卒)以上、実務経験 2-3年あることが望ましい。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 60 年 8 月 8 日

調査者氏名 遠城道雄 山口 廣治

102 稲 作

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ザンビア	(現地公用語) Rice culture (日本語) 稲作 (102)	新規 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	61年7月	
(1) 配属先 遠城道雄 (59/1次)					
① 配属先名称 (現地公用語): Ministry of Agriculture & Water Development, Department of Agriculture (日本語): 農業水資源開発省 農業局					
② 隊員勤務先名称: District Agricultural office Kalabo, Western Province 日本語名称 (西部州 農業事務所) 所在地: Kalabo 主要都市 (Morija) から水路 70 キロ					
③ 事業規模及び内容: Kalabo District は 6つの Block に分けられ、各ブロックには 700 人程度の農業技術普及のための指導員が配置されている。また、各ブロックには 700 人程度の指導員が配置されている。また、各ブロックには 700 人程度の指導員が配置されている。					
④ 設備概要 (写真添付が望ましい): 無し					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 西部州 Kalabo 地区の稲作技術アドバイザー					
② 技術の範囲: 稲作に関する一般的な知識・栽培技術 (直播、移植), 水稲新品種導入のための試験栽培					
③ 業務の形態: Kalabo 地区農業事務所附属の圃場においてデモンストレーション Plot 試験栽培を通じて、実地に普及員及び農民に対して栽培指導を行う。又、農家を巡回し、農民に直接指導することも重要な任務である。Kalabo 地区の稲作は最近ではほとんどが、稲作適地は広大であるにもかかわらず、稲作と関係する作物であったことが知られており、農民も多い。そのため徐々に稲作の中心となる。普及員も不可欠である。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 農業事務所の各部門の長は Form 5 卒業後 2~3 年の専門教育を受けた。普及員は中学卒業後 2 年の農業教育を受けた。					
⑤ 現地で利用できる機材: 日本製 足踏み脱穀機、おむすり機 (手動)、風送機 (手動) 水田除草機、各 1 台ずつと、川やため池に水くみポンプ、水くみポンプのためのポンプ (手動) 2 台がある。					
⑥ 第 3 国人等の配置状況: 稲作プロジェクトを組む 10 人程度の栽培普及員が行っている。					
⑦ 使用する言語: 英語、現地語 (ロシ語)					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: Kalabo 地区は、ザンビア District (地区) の中でも最も農業開発が進んでいるところである。Kalabo flood plain と呼ばれる雨季に大規模な稲作が行われる。未利用の土地が少なく、水を利用した稲作の発展の可能性が非常に高い。稲作は比較的新しい作物であるが、試験栽培や技術指導を受けた人材がほとんどいないのが現状である。また、政府も稲作の普及に力を入れており、協力隊員の活動に大いに期待している。					
(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと): 農業系大学、短大、大卒以上。実務経験 2~3 年以上あることが望ましい。稲作の直播栽培の知識・経験が必要である。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 59 年 9 月 12 日

102 稲 作

調査者氏名 大塚正明

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
リベリア	(現地公用語) Rice Cultivation (日本語) 102 稲 作	新規 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	60 年 7 月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Agriculture (日本語): 農業者					
② 隊員勤務先名称: Lofa County Agricultural Development Project (日本語名称(ロ-ファ県農業開発計画)) 所在地: Mail Bag 9052, Monrovia, Liberia (主要都市(モノロバ)から180キロ)					
③ 事業規模及び内容: 世界銀行の援助を受けリベリア西部ロ-ファ県の農業 総合開発にあたるプロジェクトは、農業、土地計画、訓練、など、経理関係も含めて 10のDivisionに分かれ、農家の稲作普及、コ-コアツの自給配布、道路建設など行なう。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 全プロジェクト400人位で、1,000人の農民を対象にし、モノロバ事務所 ボンジャマフツツ、各々の自給圃場などを持つ。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: Agriculture Divisionに所属し、Managerの補佐となる。					
② 技術の範囲: 水稲及び陸稲全般の栽培技術、展示圃などを利用して普及方法 の知識、これは野菜は全般の農業知識がほとんどである。					
③ 業務の形態: 120人程度の農業普及員に付し、技術指導を行うと共に、農家に於て実際 に普及も行う。水稲の栽培面積を増やすと共に、単位面積あたりの増収も目指し、 そのための普及技術と実際に被露しながら普及員に教える。土壌検査、 収量調査など、そのほか指導員と共に、正確な資料とプロジェクトに提供することも 重要な仕事となる。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 大学卒がマネ-ジャとして働いているが、 普及員の商校の農業科卒業者が多い。					
⑤ 現地で利用できる機材: トラクター、車両、など。					
⑥ 第3国人等の配置状況: アメリカ人が数名					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: リベリアで大規模に行われている農業開発プロジェクトがあり、 農業規模が比較的小さく、集約的農業の技術がある日本に対し、農業開発への協力が 要望された。隊員の派遣によりプロジェクトに新しい活力を与え、共に、農民達の意識が 向上することも期待されている。よくリベリア農業を研究し、小さなアイデアから、毎日で れば、継続した派遣で何か新たな成果が表れるだろう。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 大学卒、これは普及員の資格ともなるのが望ましい。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 60 年 5 月 13 日

調査者氏名 古賀 実

102 稲 作

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
セネガル	(現地公用語) Riziculture	新規	(男) 1 人	60年12月	
	(日本語) 102 稲 作	交替	(女) 人 (男女不問) 人		

(1) 配属先

① 配属先名称(現地公用語): Ministère du Développement Rural
(日本語): 農村開発省

② 隊員勤務先名称: PIDAC (Projet Intégré pour Développement de la Casamance) 日本語名称 (ガランス地方開発公社)
所在地: Ziguinchor 主要都市(カセル)から448キロ

③ 事業規模及び内容: ガランス地方の農村総合開発を目的とし、SOMIVAC(政府公社)の事業機関(米)農業、教育、保健等の分野に渡り活動している。農業分野では、ジガンショール地方稲作、野菜栽培に力を入れている。運営ための財源は大部分アフリカにおよぶ。

④ 設備概要(写真添付が望ましい): であるが、農業機械等については、日本の援助により、事務所、アリエ、トラクタ、トラクター、種々の農業機械。

(2) 隊員の業務内容

① 隊員の業務上の地位: 農村開発省の農業技術者が PIDAC に出向する。

② 技術の範囲: 稲作栽培(海水による塩害が発生するって防止に対する知識) 乾期は主に野菜栽培になるので、この分野については一般の知識。

③ 業務の形態: ジガンショール州内で、PIDAC が実施する農家グループは約230余。現地へ巡回して栽培技術、灌漑技術の指導普及活動が中心となる。
勤務時間 8:00 ~ 12:00 15:00 ~ 18:00.

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢:

対象は農民となる。カウンターパートとしては、同省より出向している職員(農業担当者)。

⑤ 現地で利用できる機材:

トラクタ、トラクター、トラクターが可能である。

⑥ 第3国人等の配置状況: アフリカ人農業技師 2人

⑦ 使用する言語: フランス語 > ジョラ語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

稲作分野で優れている。日本の技術者により、現地に適切な技術を定着させ、食糧増産を計る。

(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):

大学卒業、経験豊富

※ 事務局記入

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 60 年 8 月 20 日

調査者氏名 古賀 実

102 稲 作

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
セネガル	(現地公用語) Riziculture (日本語) 102 稲 作	新規 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	61年5月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministère de Développement Rural (日本語): 農村開発省					
② 隊員勤務先名称: Inspection Régionale d'Agriculture 日本語名称(県農業事務所) 所在地: Tambacounda 主要都市(ゴトラック)から270キロ					
③ 事業規模及び内容: セネガル/オリエンタル州の農業一般について指導普及活動を行う。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 事務所 倉庫 車庫					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 農業技師、一般職員同等					
② 技術の範囲: 乾期 灌漑稲作、野菜、バナナ、ポンプの一般的な知識 雨期 稲作					
③ 業務の形態: 各栽培地を巡回し農民に直接指導を行う。 勤務時間 8:00 ~ 12:00 15:00 ~ 18:00 巡回に従って変更可能					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 対象は農民 特定のカウンターパートはないが、事務所職員、地分権庁(CER)職員、OFADEC(非政府組織)					
⑤ 現地で利用できる機材: ナシ の職員とコンタクトがある。					
⑥ 第3国人等の配置状況: ナシ					
⑦ 使用する言語: フランス語、ウォロフ語、ブル語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: セネガル/オリエンタル地方の農村開発は中心である。現在、OFADEC(非政府組織)等によって灌漑稲作、野菜、バナナ等の栽培が行なわれているが、技術者を迎えることにより更に新たな可能性を期待する。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): ○ 大学あるいは専攻学校卒業 稲作の勾論、野菜栽培にも詳しい事					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 59 年 9 月 7 日

102 稲 作

調査者氏名 河野文男 井原勤洋

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
コスタ・リカ	(現地公用語) CULTIVO de ARROZ	(男) / 人	訓練開始 年 月
	(日本語) 稲作	(女) 人	派遣予定 年 月
		(どちらでも可) 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

イ. 配属先名称 (現地公用語): MINISTERIO de AGRICULTURA y GANADERIA

(日本語): 農牧省

ロ. 隊員勤務先名称: ESTACION EXPERIMENTAL de E.J.N. 日本語名称 (ESTACION EXPERIMENTAL)

所在地: 首都南西 20km

主要都市からの距離 (首都より 190キロ)

ハ. 事業規模及び内容: 農牧省所有の試験農場中の最大規模

農場長以下職員 20名 (農業技師 10, 助手 10) 人夫 30~50名

ニ. 設備概要: 事務所 (290㎡), 宿泊棟, 実験室, 種子保管庫, 倉庫, 畜産設備工場

網室, 実験圃場, 農地 630ha

(2) 隊員の業務内容:

① 業務上の地位: 農業技師

② 技術の範囲: 水稻栽培に関する試験研究及び指導
原種生産

③ 業務の形態: 現場型 (80%), 巡回普及指導型 (20%)

④ 対象者: 特定指導対象, カウンタートはいない。
農場技師 25~35名

⑤ 機材: 大型トラクタ-5台, 中型トラクタ-2台, ハンコトラクタ-2台
二条刈りコンバイン/他

⑥ 作物: 小麦, シシト (5名, 大豆)

⑦ 言語: 西語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

ケリナスタ地方は重要な農業地帯であるために、高度技術の確立が
甚だ急がれている。このため、この方式の隊員派遣要請となった。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

◎ 大学卒
普通自動車 自動二輪運転免許

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 59 年 9 月 13 日

調査者氏名 河内 達

102 稲 作

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
フィジー	(現地公用語) RICE / BREEDER / AGRICULTURIST (日本語) 102 稲 作	新規 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	年 月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): AGRICULTURE DEPARTMENT, MINISTRY OF PRIMARY INDUSTRIES					
(日本語): 米1次産業省、農業局					
② 隊員勤務先名称: 日本語名称()					
所在地: 主要都市()から キロ					
③ 事業規模及び内容:					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位:					
② 技術の範囲:					
③ 業務の形態: 稲作研究, 異種開発, 酸性土における養分 の の必要性についての研究 育種, 農業各段の訓練					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢:					
⑤ 現地で利用できる機材:					
⑥ 第3国人等の配置状況:					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
大学卒					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 60 年 7 月 20 日

調査者氏名 スラバ武新、河面達四

102 稲 作

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
フィジー	(現地公用語) Rice Agronomy (日本語) 102 稲 作	新規 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	来月 1 月 1 日 年 月	
(1) 配属先					
① 配属先名称 (現地公用語): Dept of Agriculture, Ministry of Primary Industries (日本語): 第一次産業省 農業局					
② 隊員勤務先名称: M.P.I, D&I, Dreketi Project 日本語名称 (種排部レテテ・プロジェクト) 所在地: Dreketi Macuata, Labasa, Fiji 主要都市 (ラバサ) から 50 キロ					
③ 事業規模及び内容: 政府等々、K.F.I. 400ha の水田を開設し、農民への稲作指導を実施 しており、現在、更に 400ha の水田を開設中である。同プロジェクトには、政府職員 20 名、 人米 20 トンが付けられている。					
④ 設備概要 (写真添付が望ましい): 事務所、稲作機械、建設機械等の修理工場がある。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: JOCV としての地位で、ラインの中には、位置付けられている。					
② 技術の範囲: 稲作一般					
③ 業務の形態: 現地人スタッフと共に稲作の農民に対する指導。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 農民は、中小教育レベルであり、カウンターパート は、短大卒の 20 名 (年) のスタッフと職員である。					
⑤ 現地で利用できる機材: 本隊員の使用した機械等					
⑥ 第 3 国人等の配置状況: オーストラリア政府より派遣されている農業士 1 名 (スラバ自身) 1 名					
⑦ 使用する言語: 英語に於いてカウンターパートと行う。					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: プロ技術協力による稲作プロジェクトが開始され、地域は 農民が、日本の稲作技術に対する期待が、益々、大きくなってきており、稲作面積の増加 と共に、直接、農民に対する指導も必要とされている可能性もある。					
(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと): 大半は、実務経験者。例えば、農家自身 或いは、専従、あるいは種取実務経験者等がある。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受人希望調査表

記入 昭和 59 年 3 月 7 日

調査者氏名 野津善男

105 野 菜

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
フィリピン	(現地公用語) Horticulture (日本語) 野菜栽培	新規 交替	(男) / 人 (女) 人 (男女不問) 人	年 月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Agriculture (日本語): 農業省					
② 隊員勤務先名称: NA Nara District office 日本語名称 農業省ナラ事務所 所在地: Nara, Palawan 主要都市 90キロ					
③ 事業規模及び内容: 展示農場 7ha 職員数 19名 近い将来 10ヘクタール が入予定。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): ①事務所正棟 ②展示圃場(事務所横) ③同 ④2-エー棟 ⑤事務所横展示圃場予定地 ⑥堆肥小屋 ⑦展示圃場予定地(5ha)					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 野菜技術普及員					
② 技術の範囲: 野菜栽培に関し、全般的な知識・技術を有していること。					
③ 業務の形態: 農業省ナラ事務所横にある農場(2ha)を展示圃場として各種野菜を 栽培する。又農場に対し技術指導をおこなう。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 年齢 20-25 技術者 1人 野菜栽培の技術者 1人					
⑤ 現地で利用できる機材:					
⑥ 第3国人等の配置状況:					
⑦ 使用する言語: 英語、アロギ					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: P.I.A.D.P (Palawan Integrated Area Development Project)の一環として 農業振興が打ち出されており、野菜の生産は、食用作物増産のためのトップ活動に 期待されている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 農業系学校卒					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 60 年 9 月 13 日

調査者氏名 野津善男

105 野 菜

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
フィリピン	(現地公用語) Horticulture (日本語) 105 (野菜)	新規 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	年 月	

(1) 配属先

① 配属先名称 (現地公用語): Negros Oriental National Agricultural School (NONAS)
(日本語): 東ネグロス農業学校

② 隊員勤務先名称: - 同上 - 日本語名称 ()
所在地: Bayawan, Negros Oriental 主要都市 (ドゥテ) から 100 キロ

③ 事業規模及び内容: 敷地 81ha (水田 18ha, 牧場 25ha, 未利用地 23ha)
生徒数 (高校約 700人, 大学約 80人), 年間予算 1,4百万ペソ (約 18百万円)

④ 設備概要 (写真添付が望ましい): 177-30 設備なし。

(2) 隊員の業務内容

① 隊員の業務上の地位: 教官

② 技術の範囲: 稲作, 野菜栽培に関する知識・技術。

③ 業務の形態: 教官として授業を担当するとともに、稲作、野菜栽培の実習も行う。
同校の稲の平均収量は 800kg/ha (4t 50kg/ha), 野菜栽培は 600kg/ha (3t 50kg/ha) である。

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: 男性 大半, かんたんな野菜づくりはできる。

⑤ 現地で利用できる機材: 肥料, 種子はマニラ, セブ, ドゥテで入手できる。
稲作には水牛が利用される。

⑥ 第3国人等の配置状況: 無し

⑦ 使用する言語: 英語, ヤバヤ

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

同校教官の2人(女性)が以前協力の隊員にあそわつて、協力の隊員の評価は高く、また新しい学校という同校全体の向上、改善のための要請としている。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 60 年 9 月 17 日

調査者氏名 佐尾小省二

105 野菜 業

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
フィリピン	(現地公用語) Vegetables Growing (日本語) 105野菜栽培	新規 交替	(男) 1人 (女) 人 (男女不問) 人	年 月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Aklan Agricultural College (日本語): アクラン農科大学					
② 隊員勤務先名称: 同上 日本語名称()					
所在地: Banga, Aklan 主要都市(Kalibo)から 11 キロ					
③ 事業規模及び内容: 生徒数: 大学約500名, 高校約1500名, 教員数: 約70名 学部数: 3学部 6学科					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 別添写真参照					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: インストラクター					
② 技術の範囲: 実践的に野菜栽培・種子生産技術を修得し、共に果樹一般に関する深い知識					
③ 業務の形態: 学生及びカウンターパートと共に同大学内の遊休地を利用しての野菜栽培を行い、モジュールとして栽培技術を学生に教えると共に周辺農民に普及させる。 これらの活動と並行に遊休機材を修復しての種子生産及び小規模村落民への果樹野菜栽培技術の普及に努める。 尚、希望する場合は授業を担当することも可能である。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢:					
⑤ 現地で利用できる機材: 種子生産用の乾燥機等の遊休機材はあるが修復を要する。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 協力隊員(家畜飼育)1名及び2名の国連ボランティアが他のプロジェクトに配置されている。					
⑦ 使用する言語: 英語、アクラノン					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 家畜飼育・果樹栽培プロジェクトは一般軌道に乗っているものの、野菜栽培・種子生産は適当な技術者がいないため今を以て着手されておらず遊休地及び設備の有効利用にかけられた期待は大きい。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 実践的に野菜栽培及び種子生産技術を修得していること。					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 60 年 9 月 15 日

調査者氏名 鈴木規子

105 野菜

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
マレーシア	(現地公用語) Vegetable Farming (日本語) 野菜 (105)	新規 交替	(男) 4人 (女) 人 (男女不問) 人	61年 7月(2名) 12(2名)	

(1) 配属先

- ① 配属先名称(現地公用語): Federal Land Consolidation and Rehabilitation Authority
(日本語): 連邦土地統合再生公団 (Felcra)
- ② 隊員勤務先名称: ジョホール州, ネグリスビラン州, マラッカ州, 日本語名称()
所在地: パハン州にある Felcra 入植地 主要都市()から キロ
- ③ 事業規模及び内容: Felcra は大きく分けて 4つの事業を実施している。①州政府による開発がうまく行かないか、国土の再開発 ②辺境村落隣接地の開発 ③青年と対象とした入植地開発 ④既存農山村の再開発・統合の 4事業であり、隊員はこれらの事業
- ④ 設備概要(写真添付が望ましい): 未開発された入植地で農業開発に協力する。

(2) 隊員の業務内容

- ① 隊員の業務上の地位: 入植地 マネージャー 直属の農業指導員
- ② 技術の範囲: 果菜類, 葉菜類, 根菜類等 野菜栽培全般にわたる技術が必要。市場性, 天候による栽培の可能性を見ながら, 副作物と選り, 栽培指導する。また栽培する
- ③ 業務の形態: だけでなく, 如何に売るか, 如何に12売れる野菜と作るかの応用力が必要。入植地に於いて, 入植者の家庭菜園 及び 小規模農園と関わり, 入植者に直接指導する。
- ④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: カウンターパートとして特定できる人物は11名。その中, 各入植地における Field Assistant (高卒, 野菜栽培経験なし) がその役となる。
- ⑤ 現地で利用できる機材: 10 輪乗用トラクター

⑥ 第3国人等の配置状況: なし

⑦ 使用する言語: マレー語

- (3) 受入希望の背景と受入国の期待: Felcra 入植地は今のほとんどの場合 70% 栽培地であり, 現金収入が低い。よって 外部への現金流出を抑えることとともに, 余剰生産物を外部に売って 現金収入を得る手段として, 野菜栽培の普及に努めている。隊員に委ねられているのは "売れる野菜" と作ることである。

(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):

大学農学部 又は 農業高校卒。(少なくとも野菜(果菜, 葉菜, 根菜の最低各一種類)の苗床作りから収穫までを十分に経験と有ること) (小型自動車運転免許)

※ 事務局記入

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 59年 9月 18日

調査者氏名 佐々木 健一

105 野 菜

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
バングラデシュ	(現地公用語) Vegetable Growing (日本語) 105 野菜	新規 <input checked="" type="checkbox"/> 交替	(男) 1人 (女) 人 (男女不問) 人	61 / 60年 8月	
(1) 配属先					
① 配属先名称 (現地公用語): Bangladesh Agricultural Research Institute, Citrus and Vegetable Seed (日本語): Research Centre (CVRC) 国立農業研究所 野菜・柑橘研究センター					
② 隊員勤務先名称: CVRC Ishurdi Sub-Center 日本語名称 (CVRC (シウルディ支場)) 所在地: Ishurdi, Padma 主要都市 (ダッカ) から 170 キロ					
③ 事業規模及び内容: シウルディ地域農業試験場内におり、野菜・柑橘の各種栽培試験 又採種を行なっている。JICA園芸プロジェクトとして設立されたが、現在専門家は引 き上げている。					
④ 設備概要 (写真添付が望ましい): 事務所、倉庫、各種農機具、職員宿舎等 乗馬園場一果樹25人、野菜25人、かん漑設備あり。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 研究員					
② 技術の範囲: 野菜全般に関する知識・技術 病害虫、土壌を含む					
③ 業務の形態: 農場での品種適性試験、選抜試験、病害虫試験 種子生産等を現地研究員と協力しながら行う。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: カウンターパート - 大卒、全般的に技術は高い。					
⑤ 現地で利用できる機材: トラクター、耕耘機、ディーゼルポンプ等農機具一式、 土壌検定機、PH-PFメーター、顕微鏡等					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: ベンガル語 (英語)					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: CVRCはJICA Projectとして設置され、1977~1982年まで専門家加入して各種試験 等を行なって来たが Projectが終了後、そのフォローアップと継続試験に当る為、 隊員が活動している。バ国における適性品種の開発研究及び栽培技術の研究と、 野菜普及に与える影響は大きい。					
(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと): ○大卒 (農学部) 試験場等での実務経験					
* 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 60 年 9 月 2 日

調査者氏名

105 野 菜

石川 満 男

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
Bangladesh	(現地公用語) Vegetable Growing	新規	(男) 3 人	61年7月	
	(日本語) 105 野 菜	交替	(女) 人 (男女不問) 人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Agriculture					
(日本語): 農 業 省					
② 隊員勤務先名称: Bangladesh Agricultural Development Corp. 日本語名称(農業開発公社)					
所在地: P.O. Patiya Dist. Chittagong 主要都市(フィッゴッ)から 25 キロ					
③ 事業規模及び内容: 野菜、種子、種苗生産 農場内の展示圃場を通じ 農民への普及活動及び農業技術向上を図る目的を掲げている					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 副農場長クラス					
② 技術の範囲: 野菜・果樹・一般作物の栽培, 畜種, 採種技術及び土壌肥料に関する知識と技術					
③ 業務の形態:					
1) 試験圃場の管理運営					
2) 農場全体の管理に対する助言					
3) 普及員に対する指導					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: 大学(農学部)卒 35才					
知識はあるが栽培実技が					
⑤ 現地で利用できる機材: 農機具はほぼ揃っている					
例 モーターガン, トラック, トラクター, ハンドレーゾー, 動力噴霧機等					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: ベンガル語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:					
農業普及活動, 展示農園管理, 採種等を行う上での理論・					
知識と実際に役立つ技術を備えた人材が求められ期待されている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
栽培採種経験者					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 60 年 9 月 18 日

105 野 菜

調査者氏名

石川 満 男

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
バングラデシュ	(現地公用語) Vegetable Growing (日本語) 105 野 菜	新規 交替	(男) 人 (女) 2 人 (男女不問) 人	61年7月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Bangladesh Rural Development Board (日本語): バングラデシュ農村開発局					
② 隊員勤務先名称: BRDB Sharssha 日本語名称(BRDB 支社事務所) 所在地: 主要都市(ジエソール)から 32 キロ					
③ 事業規模及び内容:					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 事務所, 倉庫, 訓練施設					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 郡の BRDB 事務所長のカウンターパート					
② 技術の範囲: 農村の生活改善のため野菜栽培を中々に広げたい中広い知識と技術が必要					
③ 業務の形態: 郡中央農業同組合(UCCA)を通じて農村婦人に対する各種作物の栽培普及及び生活改善(衛生・保健・栄養等) 及 試験農場の管理運営 組合員の訓練					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: 農村婦人は無学文盲がほとんど 実質的カウンターパートは office work 中心 現在1名が日本へ研修中					
⑤ 現地で利用できる機材: なし					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: バンガール語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 同教国の女性の活動には大きな制限がある しかし婦人労働力の活用がこの国の人口問題と共に重要である 人口の80%以上を占めるこの国の農村レベル向上を望む この国の発展はありえない 時間と努力を要する大変な仕事である					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 明朗活発で寛容な女性 努力家 短大あるいは各種学校卒以上					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和56年10月5日

105 野菜

調査者氏名 表伸一郎

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
バングラデシュ	(現地公用語) Vegetable Growing	(男) 1 人	訓練開始 61年4月
	(日本語) 105 野菜	(女) 人 (どちらでも可) 人	派遣予定 61年8月 受入期限 57年8月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

イ. 配属先名称 (現地公用語): Horticulture Development Board (H.D.B.)
(日本語): 農林省園芸振興室

ロ. 隊員勤務先名称: Kalayanpur Horticulture Base 日本語名称 (カヤンプ-ル園芸農場)
所在地: Chapai Nawabganj Rajshahi 主要都市からの距離 約152キロ

ハ. 事業規模及び内容: 農場規模は100エーカー程あるが、実際の園芸場としては、30エーカー程
で果樹と野菜に分けられ、育苗と実験農場に使用している。農場他5人のオプサーと
労働者40人程の構成でHDB最大の農場。

ニ. 設備概要: トラクター2台、パワーテラ-25、ポンプ2基 農場の中には事務所、
官舎、ヤマトハウス。

(2) 隊員の業務内容: 隊員は、農場内での野菜品種別種子発芽試験から育苗までを
手掛けることとなるが、H.D.B最大の規模を誇りながら、水管理、圃場整備が完全では
なく、予算不足による肥料、種子購入も滞りからのが現状である。その限られた予算内
での栽培技術指導が主な業務となる。

i) 業務上の地位: 農場長下の技術アドバイザー的役割。

ii) 技術の範囲: キャベツ、トマト等の採種が出来ること。

iii) 業務の形態: 場内での採種、栽培指導。

iv) 初任者及びキャリアパート: 農科大出身の役人。

v) 現地で利用できる機材: 上記設備

vi) 取組における外国人等: 11名

vii) 使用する言語: ベンガル語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 初代隊員による用水路が出来上がり、パワーテラ-も
入った段階である。HDBは23人目となり、あまり余裕はなく、予算不足もあると
言ってもいいが、JOCV丸抱えを期待しており、自助努力との兼ね合いが
難しい。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

短大卒以上。

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 59年 10月 6日

調査者氏名

105 野 菜

山本昭夫

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
スリランカ	(現地公用語) Vegetable Growing (日本語) 105 野菜	新規 交替	(男) 1人 (女) 人 (男女不問) 人	59年 8月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Youth Affairs and Employment (日本語): 青年問題省					
② 隊員勤務先名称: NYDC UVA KUDA OYA TRAINING CENTER 日本語名称(NYDCウバクダ訓練所) 所在地: UVA KUDA OYA 主要都市(コロンボ)から250キロ					
③ 事業規模及び内容: NYDCのUVAセンターの中にも新しく昨年9月に開講した新しいセンター(場長(OIC)以下10名、労働者10名、寮収容50名、面積50エーカーの訓練所)で、今後拡大方向にある。コースは農業コースのみ、男子訓練生25名の現状					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: Instructor					
② 技術の範囲: 主としてヒナッツ、メイス、チリー、現地産の豆などの栽培技術					
③ 業務の形態: 農業コースの訓練生に一般農業についての講義、実習の指導をする。又農業コースのカフェラム等において、この訓練所独自の活用性(マンゴ園、ココナツ園等)を見出し、改善することを目指す。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 年齢22才、技術経験は浅い。					
⑤ 現地で利用できる機材: トラクター(MF135)1台(付属機付)					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: シンハラ語、英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:					
新しい訓練所であるため、新しい技術の導入を計りながら訓練計画を確立、実践しつつある。このために、日本からの新しい技術、隊員からの良い刺激を求めるところにある。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
農業専門学校卒あるいはそれ以上の実力のある人材、経験2年以上、農村の中の野地にて活動できる能力をもちたい。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 60 年 3 月 13 日

105 野 菜

調査者氏名

白鳥清志

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
SRI LANKA	(現地公用語) FOOD CROPS	新規 交替	(男) 人	60年12月	
	(日本語) 野菜		(女) 人 (男女不問) 2人		

(1) 配属先

① 配属先名称(現地公用語): MINISTRY OF JANATHA ESTATE DEVELOPMENT

(日本語): 国民農場 南楽省

② 隊員勤務先名称: JANATHA ESTATE DEVELOPMENT BOARD II 日本語名称()

所在地: WESTWARD HO ESTATE, NUWARA ELIYA 主要都市(コロンボ)から100キロ

③ 事業規模及び内容: 全国に5ヶ所あり JEDB のうちのひとつで、植民地時代のエステートを引き継ぎ国が経営している。この JEDB II には、43 のエステートがあり、野菜の栽培を行っている。

④ 設備概要(写真添付が望ましい):

(2) 隊員の業務内容

① 隊員の業務上の地位:

② 技術の範囲: ポテト、キャベツ、レタス、カブ等の栽培
その他の高原野菜導入(標高1500~2,000m)

③ 業務の形態: 巡回指導
栽培技術の改良 新品種導入 市場開発

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢:

⑤ 現地で利用できる機材: ポンプ、スプレーヤー等

⑥ 第3国人等の配置状況: なし

⑦ 使用する言語: 英語、シンハラ語、タミール語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: JEDB II には、約40,000名の労働者が働いているが、彼らは、エステートより小圃稲の畑の提供を受け野菜を栽培している。JEDB II は、彼らの生活レベル向上のため、野菜栽培の普及を希望し、隊員を要請した。

(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):

農高卒以上 実務3年以上

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 60 年 9 月 10 日

調査者氏名

白鳥清志

105 野 菜

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ズリランカ	(現地公用語) Vegetable Growing (日本語) 105 野 菜	新規 交替	(男) 人 (女) 人 (男女不問) 1 人	61年7月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): National Youth Service Council (日本語): 国家青年活動評議会					
② 隊員勤務先名称: NYSC Training Centre 日本語名称() 所在地: Ethungama 主要都市()から キロ					
③ 事業規模及び内容: 農場、宿泊施設、教室等 寄宿制職業訓練					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: インストラクター					
② 技術の範囲: 実技と理論					
③ 業務の形態: 講義と実習を兼ね持つ。農場管理も行う。 地域に向く品種の導入及び各種の栽培技術改良 訓練生には基礎から教える。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢:					
⑤ 現地で利用できる機材:					
⑥ 第3国人等の配置状況:					
⑦ 使用する言語: シンハラ語 英語 73-14 言語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 就職難で仕事が無い青年に自営の道を開く。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 農業高校又は大学農学部卒					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 60 年 9 月 13 日

調査者氏名 佐子 実

105 野 菜

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
スリランカ	(現地公用語) Vegetable Growing (日本語) 105 野菜	新規 <input checked="" type="radio"/> 交替	(男) 人 (女) 人 (男女不問) 1人	61年7月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Social Service (日本語):					
② 隊員勤務先名称: Sarodaya Centre 日本語名称(サルボタヤ)					
所在地: Anuradhapura 主要都市(202ホ)から 85 キロ					
③ 事業規模及び内容: 全口的規模の唯一の民間ボランティア組織					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: ボランティア					
② 技術の範囲: スイカ、メロン、マクワウリの栽培指導できること。					
③ 業務の形態: アヌラダプラ、ディストリクト、センターの所有する農場 (現在の必要状況から、徳野は上記センター内の農場のみ) のいくつかで、スイカ等を栽培し、販売する。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: カウンターパートなし。					
⑤ 現地で利用できる機材: あり					
⑥ 第3国人等の配置状況: フリビ、英、米等の民間ボランティアが出入りあり。					
⑦ 使用する言語: シンハラ語、英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 徳野のスイカ栽培は又度の実験で うまくいく可能性がみえている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で閉むこと):					
スイカを作る技術の保持者					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 60 年 9 月 10 日

調査者氏名 白鳥清元

105 野 菜

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ズリランカ	(現地公用語) Vegetable Growing (日本語) 105 野 菜	新規 交替	(男) 人 (女) 人 (男女不問) / 人	61年7月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Local Government, Housing and Construction (日本語): 地方自治住宅建設省					
② 隊員勤務先名称: National Housing Development Auth-日本語名称() 所在地: city (NHDA) 主要都市()から キロ					
③ 事業規模及び内容: モデルビレッジの建設及び、コミュニティ・センター					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位:					
② 技術の範囲: 実技と豊富なアイデア					
③ 業務の形態: NHDAスタッフ、各モデルビレッジのコミュニティ・センター等に向けモデルビレッジにおける技術訓練、普及、産業育成等の計画を推進しビレッジの自立を図る。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢:					
⑤ 現地で利用できる機材:					
⑥ 第3国人等の配置状況:					
⑦ 使用する言語: ツンバ/語, 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 百万戸住宅建設運動の一環で、良質な土地を有する人々に自活の道をひらくプロジェクト。好モデルビレッジを成功させるのがねらい。新しい技術と豊富なアイデアを期待している。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 農業高校又は大学農学部卒					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 59 年 9 月 8 日

調査者氏名 駒澤彰夫 (印)

105 野 菜

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
エチオピア	(現地公用語) Horticulturist (日本語) 野菜	新規 交替	(男) 1人 (女) 人 男女不限 人	60年12月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Agriculture (日本語): 農業省					
② 隊員勤務先名称: Agricultural Development Dept. 日本語名称(農業開発局園芸課) 所在地: Addis Ababa P.O.Box 62347 主要都市()から キロ					
③ 事業規模及び内容: 全国各州(14州)の農業開発の指導的部局 農民に対する技術の普及, 改善指導及び生産増加の 為の研究, 試験などを行っている。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 特別な地位はないが技術指導者又はアドバイザーとなる。					
② 技術の範囲: 野菜(種類は豊富であるが、主としてトマト, キャベツ, 人参, 玉ねぎ, シシトウ, トウモロコシ等)栽培の技術指導。					
③ 業務の形態: ○ カウンターパートと共に担当州に出張し、出先の ADD デモンストレーションファームや農業協同組合の農場に おいて技術指導を行う。 ○ もしくは担当の州に長期滞在し、周辺農民, 農業省 技術者への指導を行う。現段階で予定される担当 州は Sidamo (Sodo) 及び Harege (Haret) に各1名ずつ。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: 農業専門学校卒 25~30才位。 理論的知識はあっても実務経験が少なく技術水準は低い。					
⑤ 現地で利用できる機材: 簡易土壌検定器, 一般農具 程度					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: 英語, アムハラ語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:					
農産物の増産は当国の最重要課題のひとつである。 野菜については種類も豊富で生産も多いが、その 栽培技術は低く問題も多い。隊員による基礎技術の 指導と適地増産の方向づけが望まれている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
農学部卒程度 1~2年の経験を有する者が望ましい。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 60年 9月 1日

調査者氏名 熊野秀一

105 野 菜

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ケニア	(現地公用語) Vegetable growing	新規	(男) 人	62年 / 月	
	(日本語) 105 野菜栽培	(交替)	(女) 人 (男女不問) / 人		
(1) 配属先					
① 配属先名称 (現地公用語): Ministry of Agriculture & Livestock Development					
(日本語): 農業畜産開発省					
② 隊員勤務先名称: Assistant Agricultural Office					
所在地: P.O. BOX 1 Malindi			日本語名称 (農業事務所)		
主要都市 (モイッサ) から 120 キロ					
③ 事業規模及び内容: マリンディサブディストリクト (ディビジョン) 内の野菜栽培の普及					
④ 設備概要 (写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: Horticultural technical Officer					
② 技術の範囲: 主に果菜類の栽培					
③ 業務の形態: 普及員と協力して地区内の普及活動にあたる。県立圃場のマネジメント。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: カウントアパートは若い世代と変わりつつあるが技術水準はやや低く、中卒程度の20~50才ぐらいまで					
⑤ 現地で利用できる機材: プラックアッポ一台, スプレーヤー (5L) 2台 その他 鋏等 有					
⑥ 第3国人等の配置状況: 無し					
⑦ 使用する言語: 英語, スワヒリ語, 部族語 (ギリヤマ語)					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: ココマリンディにおいてはケニア内Fあい でも野菜の値段の高い所であり、病虫害も多い。 栽培技術の向上及び計画的栽培の充実が望ま れ、隊員に対する期待は大きい。					
(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと): 経験 豊かであり、できれば 病虫害に詳しい人が望ましい。 (4年制大学農学部卒以上)					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 60年 2月 22日

105 野 菜

調査者氏名 熊野秀一

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ケニア	(現地公用語) Horticulture (日本語) 105 野菜	新規 <u>交替</u>	(男) 1人 (女) 人 (男女不問) 人	61年9月	
(1) 配属先 District Agricultural Office TAITA/TAUETA Ministry of Agriculture					
① 配属先名称 (現地公用語): District Agriculture Office TAITA/TAUETA (日本語): 917-989 農業事務所 (農業・畜産・開発局)					
② 隊員勤務先名称: Wundanyi Divisional Extension Office 日本語名称 (ウナニ地方農業事務所) 所在地: Coast pro. TAITA/TAUETA District Wundanyi D. 主要都市 (モバサ) から 200 キロ					
③ 事業規模及び内容: 農業省の地方事務所として、地域、農業の発展、及び技術向上のプロジェクト等、行なう。要するに日本の地方農業事務所と同じようである。					
④ 設備概要 (写真添付が望ましい): Officeは街の中にある。また F.T.C (Farmers Training Center) が Office の 8km 離れたところにある。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: Horticulture Officer として配属されている。					
② 技術の範囲: 業務は野菜栽培に限らず、果樹も扱う。特に一般に農民の栽培技術は比較的高い。					
③ 業務の形態: Horticulture Officer として、農家を巡回して、Office のスタッフとともに TA 等の指導を行なう。また、F.T.C. において果樹 (マカダミアナツ) の苗木生産の管理を行なう。一般的には、自分で Project を組み、実行する。政府からまかされた PROJECT は別にはない。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 対象者は一般農民で若者から年配者までさまざまある。カウンターパートとしては J.T.A. TA と一緒に活動している。TA は英語がしゃべれる。					
⑤ 現地で利用できる機材: 現在 協力隊事務所より 120 トラクター を支給されている。ほかは別にある。					
⑥ 第3国人等の配置状況: District Office には 11 人の日本人が在籍しているが、他の事務所にはいない。					
⑦ 使用する言語: Office 内 英語 field では スワヒリ語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 私のいる TAITA は TAITA HILL にあり 雨が多くハイポテンシアルな地域で、野菜生産に対する可能性は大きい。また地域住民 (タタ族) は新しい技術を受け入れる性格を持っている。また日本に対する期待も大きく、日本の技術を伝えている。これは私にとって何よりも農業発展はかなりの節目がある必要がある。今後新しい隊員を受け入れたら、十分に思っている。					
(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと): <u>大学卒業 (農学関係)</u> 実務経験も 2-3 年あった方がいい。また果樹の知識や農業一般知識が必須と思っている。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 59 年 9 月 5 日

調査者氏名 熊野秀一

105 野 菜

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ケニア	(現地公用語) Horticulture	新規 交替	(男) 3人	年 月	
	(日本語) 野菜		(女) 人		
	105		(男女不問) 人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Agriculture & Livestock Development					
(日本語): 農業畜産開発省					
② 隊員勤務先名称: District Agricultural Office 日本語名称(県農業事務所)					
所在地: Nyoni, Embu, Kirinyaga, Muranga 主要都市(ニロビ)から 30 キロ					
③ 事業規模及び内容: District内の農業開発。換金作物 果樹等の苗生産。農民に対する普及事業。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 農業事務所, 官立圃場。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 官立圃場管理及び技術指導。栽培普及並びに技術普及担当者					
② 技術の範囲: 普及員に対する栽培技術指導 官立圃場, 育苗場における技術及び育苗技術指導 農家を巡回して園芸作物全般の普及活動。					
③ 業務の形態: 上記①に於てモーターを利用して実地的な技術指導及び普及業務。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: 農民は小学校卒業程度であり技術水準は低い。普及員は農業研修所卒。カウンターパートは農科短大。					
⑤ 現地で利用できる機材: 各々の施設には通常必要と見られる機材は備えられている。					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: 英語, スワヒリ語					
(3) 受入希望の背景と受入圏の期待: 各県内の中小農家の最大換金作物であるマニーニョの低迷から、農家の現金収入が低下しており、他の現金収入元として注目している果樹、野菜類の育苗、栽培技術指導、普及の為の協力隊員に対する期待は非常に大きい。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 特に資格条件は問われないが、当国の事情に即応できることが望ましい。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 59 年 8 月 20 日

105 野 菜

調査者氏名 吉川 浩二

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
タイ	(現地公用語) HORTICULTURALISTS (日本語)	新規 交替	(男) 2 人 (女) 人 (男女不問) 人	60年7月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): MINISTRY OF STATE PRESIDENTS OFFICE (日本語): 大統領府					
② 隊員勤務先名称: CAPITAL DEVELOPMENT AUTHORITY 日本語名称(首都開発公団) 所在地: トン 主要都市(バンコク)から約500キロ					
③ 事業規模及び内容: バンコクからトンに首都官舎120年現在各団体の協力を以て完成 に向けて建設中である。当国最大の都市建設が行われる。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 別添資料(CDAに属する)参照					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 技術スタッフ					
② 技術の範囲: 当地域はタイの中北部で乾燥地帯に年約500mm-900mmの降雨 がある。当地域の住民は野菜を主として作物栽培に依る食料の供給 ③ 業務の形態: 中心に研修となる。 [タイの平野の土壌から乾燥地帯に於ける知識と経験が重要である。 当地域の主要な作物はア、ホトトゴシカ芋中心に野菜を作物栽培に依る食料の供給 トドクアカンガ芋を水かんがシステムを導入して栽培している。標高1300m 程になり昼夜の温度差は水の問題を解決出来れば温帯作物の栽培が可能					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 現在タイの農園経営者の隣に小規模に 栽培している。カンパニーに育成してあげたい。					
⑤ 現地で利用できる機材: 農業栽培に必要の簡単な道具はタイで販売されている。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 当国には才力豊富な人材がCDAには数人しかいない。専門家派遣は2人。					
⑦ 使用する言語: 英語、スロヒリ語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 当地域には十分な野菜不足。給食に不足。野菜はTOCUに於ける栽培に し、地域にも振作している。その期待がある。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 専門学校の卒業経験が重要。大卒が望ましい。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 60 年 7 月 5 日

調査者氏名

鈴木 秀幸

105 野 菜

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
タンザニア	(現地公用語) HORTICULTURALIST. (日本語)	新規 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	61年7月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): PRIME MINISTERS OFFICE (日本語): 総理府					
② 隊員勤務先名称: MWANZA MUNICIPAL COUNCIL 日本語名称(ムワンザ市役所) 所在地: P.O. BOX 1333 MWANZA 主要都市()から キロ					
③ 事業規模及び内容: 人口約18万人のムワンザ市公営新屠場の建設に関連し、同屠場から排出される廃棄物を利用、敷地内に野菜を栽培する。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 総敷地面積 1527m ²					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 新屠場プロジェクトK/M. プロジェクト オブザーとなる					
② 技術の範囲: 屠場から排出される汚水を地の傾斜により畑に導入し、野菜栽培する。					
③ 業務の形態: 新屠場プロジェクトには現在 建築、プラント機械、食品加工の隊員各1名づつ入り、これらの隊員と連携しながら敷地内に野菜を栽培する。労働者を指導しながら 真正品種の育成、収量の増加をはかる。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢:					
⑤ 現地で利用できる機材:					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: スワヒリ語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:					
1977年に建設着工以来 協力隊員が中心となり工事を進めている 協力隊より約6千万円の資材援助を受けタンザニアからも年間100万ツリ以上の特別予算を組んで完工を目前にしており 協力隊員が企画したプロジェクトとして隊員に大きな期待を寄せている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件についてO印で囲むこと):					
専ら学校卒以上 実務経験					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 59 年 8 月 20 日

105 野 菜

調査者氏名 江原若昭

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
ガンビア	(現地公用語)	(男) 1 人	訓練開始 年 月
	Horticulturist (Vegetable Growing)	(女) 人	派遣予定 年 月
	(日本語)	(どちらでも可) / 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと
野菜栽培			

(1) 配属先

- イ. 配属先名称 (現地公用語): *Chungola Local Administration Prime Minister's Office.*
(日本語): 総理府地方行政局
- ロ. 隊員勤務先名称: *Chungola District Council* 日本語名称 (チンゴラ市役所)
所在地: *P.O. Box 10/04, Chungola.* 主要都市からの距離 (シカカより 400 キロ)
- ハ. 事業規模及び内容: 市役所は、土木、地域開発、保健、財務、書記の 5 局から構成され、土木局 (development department) は、上下水道、Parks & Gardens、道路、測量、トランスポート、建築、セクションに分かれ、Parks & Gardens は、野菜、養殖池、花、道路、ラングポートの整備等を行う。
- ニ. 設備概要: 野菜、果樹畑は、約 2ヘクタール。花、草の畑は 10a ほど。植木を置く小屋 3 棟。小川を利用した irrigation system。養殖池 13コ。鶏小屋 1。事務所 2。倉庫、作業所等。

(2) 隊員の業務内容:

- ① 業務上の地位: 野菜栽培を中心とした園芸部門の監督官
- ② 技術: 野菜だけでなく、果樹、農業土木等の知識を兼ねているのがよい
- ③ 業務の形態: 野菜部門を中心に、カウンターパートに、技術的なアドバイスをしたりするのを中心。運営の計画の打ち合わせ等々上司と行うなど。
- ④ カウンターパート: 農業の専門学校を出た二人のカウンターパート。年齢は 30代の半ば。知識として知っている事を、フィールドで計画的に行う事が、やや欠ける。
- ⑤ 利用できる機材: くわ、ジョーロ等の工具類。Parks セクション用にトラクターは 1台あるが、主に土や花等の運搬、草刈り用。
- ⑥ やる国人: ナシ
- ⑦ 言語: 英語

市役所付属の、小規模な農場であり、市役所側も、大規模な農場をスタートさせたい希望を持っているから、多種類の野菜等で市場を試したりする目的と共に、市役所の安い値段で野菜を供給する。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

市役所は、安い値段で野菜を供給する事を目的に、今まで銅に頼っていた産業を多方面特に農業を中心に進めると言う国の意向に基づいて、Districtの農業開発に期待を持っている。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

1. 農業専門学校、農学部卒以上。
2. 経験のある方がよい。
3. 土や土木等にも知識があることが望ましい。

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 60年 9月 7日

調査者氏名

大池 雄二

105 野 菜

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ガーナ	(現地公用語) Vegetable Growing (日本語) 105. 野菜	(新規) 交替	(男) 3 人 (女) 2 人 (男女不問) 人	61年7月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Education Ghana Education Service					
(日本語): 教育省 教育局					
② 隊員勤務先名称: S.E.S. Pilot Project 予定校の一つで勤務。日本語名称()					
所在地: 先及んば地は赴任後決定 主要都市()から キロ					
③ 事業規模及び内容: 本Projectは School for Employable Skills (S.E.S.) と呼ばれ、教育省とUNICEF が共同で有難い地域住民の生活の向上を目的としたものである。小学校卒業程度で社会に出て行く子供達や身体障害者おおいに婦女子に知識の限界の技術や知識を身につけさせ、地場産業等への就業促進					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 身あるいは自立能力の向上を目指す職業訓練(農業、手工芸 etc) を有するもので、すでに各地で指導にあたっている教師を対象に技術や知識を身につけさせる					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: Food Production Specialist (Vegetables)					
② 技術の範囲: 教育者への指示のもとに、栽培計画、之の効果、苗床の作り方、土壌改良に役立つ植物の選定、病虫害対策、改良種の普及等を農民、又はイストラクターに教えること(デモンストレーション)					
③ 業務の形態: 圃場又は農民の畑において、上記②についてのことで、デモンストレーション、従来の方法をより効率的に改良できるよう助言する。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢:					
⑤ 現地で利用できる機材: 園芸道具は 22セツが用意する。					
⑥ 第3国人等の配置状況:					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:					
従来の栽培方法に改良を加え、効率的な栽培をする中で農民の収益が上がることに大きく期待している。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
農業改良普及員の資格があれば望ましい。					
(運転免許) 50cc程度の運転が出来ること。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 60 年 5 月 13 日

調査者氏名 吉賀 実

105 野 菜

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名*
セネガル	(現地公用語) Horticulture (日本語) 105	新規 交替	(男) / 人 (女) 人 (男女不問) 人	60年12月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministère du Développement Rural. (日本語): 農村開発省					
② 隊員勤務先名称: PIDAC (Projet Intégré pour Développement 日本語名称(ガガンス地方開発公社。) 所在地: Ziguinchor de la Casamance) 主要都市(ガール)から448キロ					
③ 事業規模及び内容: ガガンス地方の農村統合開発を目的とする SOMIVAC (政府公社) の 事業機内あり。農業、教育、保健等の分野に渡り活動している。農業分野では、補作 野菜栽培に力を入れている。運営のための財源は大部分が外力による援助であるが、					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 農業機械等については、日本の援助である。 トラクター、タイラー、トラック 種の農業機械、アトリエ、事務所。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 農村開発省の農業技術者だが PIDAC に出向する。					
② 技術の範囲: 農業について幅広い知識を有している。 シガバ、タマキ、トウモロコシ、大豆、他熱帯作物、農業経営にも多少の知識					
③ 業務の形態: ジョージア州内で PIDAC が関係を持っている農民グループは約 230 余、現地へ巡回して栽培技術指導、普及活動が中心となる。 勤務時間 8:00 ~ 12:00 15:00 ~ 18:00					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 対象は農民となる。カウンターパートとしては、同省より出向している職員(農業担当)					
⑤ 現地で利用できる機材: トラクター、タイラー、トラック が可能である。					
⑥ 第3国人等の配置状況: アフリカン 農業技師 2人					
⑦ 使用する言語: フランス語 > ジョウ語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 野菜果樹の栽培により、ガガンス地方農民の食糧自給率の向上、収入増 を期待している。技術、経営面における適切な指導を行い、農民の全体的 レベル向上を目指す。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 大学卒業 男子、経験豊富。 53114 農業専門学校					
※ 事務局記入 40					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 60 年 5 月 27 日

調査者氏名

古賀 実
月井 芽文

105 野 菜

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
セネガル	(現地公用語) Horticultures	新規	(男) 1 人	61年5月	
	(日本語) 105..	交替	(女) 人 (男女不問) 人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministère de Développement Rural (日本語): 農村開発省					
② 隊員勤務先名称: Le secteur d'Agriculture de Fatick 日本語名称(県農業事務所) 所在地: Fatick (フアティック州の都) 主要都市(ダカール)から150キロ					
③ 事業規模及び内容: Fatick県内(4郡)の農業一般について指導普及活動を行う。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 事務所、車庫、倉庫、修理工場。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 県事務所付農業技術者					
② 技術の範囲: 農業に関して幅広い知識を持つ必要がある。 野菜、果樹、穀物等。					
③ 業務の形態: 郡(県内)へ出向しての普及活動が中心になる。決して事務所勤務にはならない。 勤務時間: 8:00~12:00 15:00~18:00 であるが調整可能。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 実際対象となるのは農村部の人々。 カウンターパートとしては、県事務所の長もしくは、農業担当官(県事務所勤務)。					
⑤ 現地で利用できる機材: トラクター、耕うん機、ミストダスター、噴霧器、小型トラック、 散粉機					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし。					
⑦ 使用する言語: フランス語 > ウォ洛夫語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 農業一般に関する技術指導、特に女性、若者に対する野菜栽培が 中心的仕事となる。他にマンゴー等の果樹、食用作物の技術を 望まれる。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): ○ 大学卒業、農業一般の知識を有すること。 経験(栽培)が多いのが望ましい。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 60 年 8 月 16 日

調査者氏名 伊藤 敦

105 野 菜

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
セネガル	(現地公用語) Horticulture (日本語) 10.5 (園芸作物)野菜	新規 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	61年9月	
(1) 配属先 Secrétariat d'Etat à la Décentralisation					
① 配属先名称(現地公用語): Centre d'Expansion Rural Polyvalent (C.E.R.P.) (日本語): 地方分権庁 農村近代化センター局					
② 隊員勤務先名称: C.E.R. de Gandiaye 日本語名称(ガンジヤ農村近代化センター) 所在地: Arrondissement de Gandiaye 主要都市(Kaolack)から 26 キロ					
③ 事業規模及び内容: 各省より出向している各担当官により郡内に於ける農業・高産・漁業・生活改善・青年活動・組合活動の推進を行っている。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 職員宿舍兼事務所が4棟ある。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 職員と同等					
② 技術の範囲: 農業全般にわたる幅広い技術を要する。専門的な理論より、応用力や実行力が要求される。					
③ 業務の形態: 数ヶ所の村の集団農場に於ける栽培指導及び簡単な経営指導を行っている。今回導入される大型機械の利用により農民の組織化、作業等の共同化を推進させることと可能であろう。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 対象は農民で仏語を理解できる者は少ない。技術水準は低い。カウンターパートは持っていない。					
⑤ 現地で利用できる機材: 首都に於いて各種の種子、化学肥料、農薬、農器具は購入できる。本邦購送の寒冷紗は有効である。又、単独機材供与によるトラクター、ピックアップ、トラック等大型機械の利用が可能である。但し配属先から機材供与を受けるのは難しい。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 任地内ではベルギー人のワイル農村のプロジェクトが始まる予定である。					
⑦ 使用する言語: フランス語 ヲロフ語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 農民の野菜栽培に関する意識は低く生産物も大抵仲買人に押さえられている。今回導入される単独機材等の利用によりこれを改善し意識の高揚を計り、農民の組織化、農作地の改良などの基盤整備を目指している。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 実務経験のあること ○大卒、専門学校卒、普通自動車免許、農業機械操作。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 60 年 8 月 23 日

調査者氏名 古賀実

105 野 菜

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
セネガル	(現地公用語) Maraichage (日本語) 105 野菜	新規 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	61年 9月	
(1) 配属先 Secretariat Executif de CER					
① 配属先名称 (現地公用語) Secretariat d'Etat à la Décentralisation (日本語): セネガル分権庁					
② 隊員勤務先名称: CER de Keur Mouar Sar および Louga 日本語名称 (農村近代化センター一尉) 所在地: ケルモナール、およびルーガ 主要都市 (ダカール) から 200 キロ					
③ 事業規模及び内容: ルーガ県内、農業改良普及、生活改良普及 農業、漁業、畜産等、担当官が各省より出向して、その振興にあたる。					
④ 設備概要 (写真添付が望ましい): 事務所、職員住宅、公用車。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 農業技術者					
② 技術の範囲: 農業一般 (幅広い知識)					
③ 業務の形態: 農村を巡回し、野菜、果樹栽培の指導 勤務時間 8:00 ~ 12:00 15:00 ~ 18:00					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 対象者は、農民、婦女子。 カウンターパートに近い立場として CER の事務所員、農村開発省農業担当官。					
⑤ 現地で利用できる機材: 農業機材は乏しい。殆んどない。					
⑥ 第3国人等の配置状況: ナシ					
⑦ 使用する言語: フランス語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: セネガルは降水が少なく、農業は、海岸線、ギエ湖、その他深井戸を有する集落で野菜等の栽培が行われており、農民レベルで独自に行なわれている生産活動に適切な技術、改良等を期待する。					
(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと): 専攻分野の大学卒、経験 2-3年以上、自動車免許					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 60 年 2 月 28 日

105 野 菜

調査者氏名 岡 雄二
調査責任 赤塚 利昭

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ホンデュラス	(現地公用語) Horticultura (日本語) 105 野菜栽培	新規 交替	(男) / 人 (女) 人 (男女不問) 人	61年5月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Escuela Agricola Panamericana (日本語): パンアメリカン農業学校					
② 隊員勤務先名称: 同上 日本語名称() 所在地: El Zamorano 主要都市(テグシガルパ)から 37 キロ					
③ 事業規模及び内容: 1941年創設, 中南米 10数ヶ国より約 250名の生徒が来ており, 3年制で全寮制の農業学校である。教授陣も各国から招かれており, 中南米では最高の農業教育機関といわれている。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 農場, 畜舎, 図書館, 食堂, 各種実験室, 宿舎等すべてそろっている。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 農場実習のインストラクター					
② 技術の範囲: 野菜栽培に関する高い技術力と知識力及び指導力。 大きな農業の管理力 広大な農場の管理力					
③ 業務の形態: 1年生を対象に午前4時間, 午後4時間程度の農場実習。午前、午後各約20人を指導する。実習内容は、播種、育苗、移植、施肥等すべてに及ぶ。尚、作業を通して野菜栽培の技術や高度な知識を教える必要はない。現地労働者も数名おり、彼らも使わなければならない。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: 対象者は1年生(17~22才)であり、理解がはやい。現在、カウンターパートはいない。					
⑤ 現地で利用できる機材: トラクター、小型耕運機、スプリングロー及びポンプ、播種機、小型トラック等					
⑥ 第3国人等の配置状況: 中南米をはじめ、世界各国から来ている					
⑦ 使用する言語: スペイン語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: インターナショナルな教官の導入と新しい野菜栽培技術の紹介					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): (大学農学部卒業) 蔬菜園芸学専攻、野菜栽培の経験者;					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 59 年 10 月 25 日

調査者氏名

小嶋 泰三 (印)

105 野菜

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
パラグアイ	(現地公用語) Horticultura (日本語)	新規 交替	(男) 人 (女) 人 (男女不問) 1人	60年9月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministerio de Educación y Culto. (日本語): 文部省					
② 隊員勤務先名称: Universidad Nacional de Asunción en Ciudad de Stroessner 日本語名称(農学部 ストロエスネル分校) 所在地: Colonia. Pte. Stroessner 主要都市(ストロエスネル)から 17 キロ					
③ 事業規模及び内容: 教官: 17名(在住9名, 出張8名). 学生: 約110名. 午前は一日おきに実習授業, 午後は座学. 3年間の修学の後教官となる. 大半の学生は本校(ストロエスネル)にて2年に3年間学び学位号を得る.					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 教室3, 図書室1, 事務教官室4, 実験棟1. 実験機材等は皆無に近い.					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 教官.					
② 技術の範囲: 実践的栽培栽培技術指導が可能な事.					
③ 業務の形態:					
1. 教室内での講義					
2. 実習指導					
3. 近隣農家への技術指導					
) 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: 学生: 日本の農業高校程. 大学の教官と云って専門知識は有るが(大学レベル上, 専門課程がない)					
⑤ 現地で利用できる機材:					
皆無					
⑥ 第3国人等の配置状況: 有り.					
⑦ 使用する言語: スペイン語.					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:					
1. 当分本校に農業技術改善指導センターを設置, スタッフの實力アップを図る.					
2. 近隣農家への栽培技術指導					
3. " 日系移住地の野菜栽培(技術)事業への協力.					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
○ 実務経験を有する者. ○ 大学卒.					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 59 年 4 月 21 日

105 野菜

調査者氏名 花田 真人
寺田 雄一

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
パラグアイ	(現地公用語) Horticultura (日本語) 105 野菜	新規 <input checked="" type="checkbox"/> 交替	(男) 人 (女) 人 (男女不問) / 人	1985年 4月	
(1) 配属先 農牧省 国立農業試験場					
① 配属先名称 (現地公用語): 農牧省 (日本語): Ministerio de Agricultura y Ganaderia					
② 隊員勤務先名称: Instituto Agronómico Nacional 日本語名称 (国立農業試験場) 所在地: Ruta II, Km 48.5 Caacupá, 主要都市 (アスンシオン) から 48.5 キロ					
③ 事業規模及び内容: パラグアイ 国一辺を誇る国立農業試験場。圃場面積 300 ha, 13の部門 (小麦, 大豆, 馬鈴薯, マジョウカ, トウモロコシ, 土壌, 棉花, タバコ, 園芸, 病害虫, 植物病理, 農業機械) から成り立ち, それぞれに試験テーマを定め データを取りまとめている。					
④ 設備概要 (写真添付が望ましい): 実験器具等の整備は何もない。しかし, 灌がい施設, トラクターなどは充分利用できる。					
(2) 隊員の業務内容 自分で研究テーマを設定しての, 業務遂行となる。					
① 隊員の業務上の地位: 農業技師 (Ingeniero Agrónomo)					
② 技術の範囲: 技術については, 初歩的なので対応できるが, 実験 (例えば, 葉分析等) はできない状態である。					
③ 業務の形態: 現在, 野菜果樹 (バナナ, パインアップル) 業種 (トマト, イチゴ, トマト) に関しては, CREDICOOP の出資によって各試験栽培が実施されているが, 他の作物に関しては, 現状維持にほぼ近い。また, 苗木販売 (カキ, マンゴ, フドウ 陰樹類) にも力を入れている。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: 大卒 4人 農高卒 2人 (園芸部のみの人員)。パラグアイにおいては, 高い。					
⑤ 現地で利用できる機材: 顕微鏡, デジタルバランス (500g まで), ノギス, 検定計, 測定バサミ, 挿木ナイフ, 青魚乾燥機, 等。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 中国人, 仏人 各専任 1人					
⑦ 使用する言語: スペイン語 グアラニー語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 現在まで, 2代目の隊員が入っているが, カキ, マンゴ等の位置づけは, 一応確立しており, 今回は野菜園芸者の不足, また技術水準の向上を目的として, 交替隊員を決定した。また, 試験手帳も相当多額の入手も CREDICOOP からできる。					
(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと): 最低条件として大卒が望ましいが経験者であれば問題はない。しかし重要なポストは, 全て大卒で占められている。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 58 年 2 月 28 日

105 野 菜

調査者氏名 川添浩子

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
ボリビア	(現地公用語) MANEJO DE VIVEROS	(男) 1 人	訓練開始 年 月
	(日本語) INVERNADEROS DE PLASTICO	(女) 人	派遣予定 年 月
	105 (ビニールハウス - プラスチック温室)	(どちらでも可) 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

- イ. 配属先名称 (現地公用語): INSTITUTO BOLIVIANO DE TECNOLOGIA AGROPECUARIA (IBTA)
- (日本語): ボリビア農業技術研究所
- ロ. 隊員勤務先名称: Patatemaya - la - Pa2
- 日本語名称 (パタマヤ IBTA 研究所)
- 所在地: パタマヤ村
- 主要都市からの距離: グリダより 100 キロ
- ハ. 事業規模及び内容: 技術者 3 名 従業員 10 名 近郊農家 300 家 指導

ニ. 設備概要: ジーン 3 台 トラック 1 台 宿泊施設 3 名 事務所

(2) 隊員の業務内容:

ビニールハウス栽培指導 維持管理

- ・ 同地域には広大な土地があり、伊人中心耕作されている状況にある。
- ・ 同地域の土地は多岐にわたり、利用には様々な困難を伴うと見られる。
- ・ プラスチックに近い市場性が高いので、是非開発した地域とするべき。
- ・ 従って、各々の方針を定めて、右に示すように、ビニール栽培指導者や電器工などを派遣する。これは市場性を調査し、指導を求め、ゆくゆくは隊員の任務となる。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

同国は現在、急激に経済悪化がすすんでおり、同国には農業技術者を募集課題として取り組んでいる。従って受入側の期待は大きい。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

農業高校 2 年 大学卒 (申請書に大学を記載するから IBTA に直接問合せは、3 年卒で経験豊富であれば可とする)

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 59 年 10 月 9 日

調査者氏名 武下 常治



105 野 菜

56/4 次路

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
パプア ニウギニア	(現地公用語) Horticulture (日本語) 105 野菜	新規 交替	(男) 2 人 (女) 人 (男女不問) 人	60年8月	

(1) 配属先

① 配属先名称(現地公用語): Dept. of Agriculture and Commerce, Simbu Province
(日本語): ミンゴウ世農商務省

② 隊員勤務先名称: Dinohokam Business Group 日本語名称()

所在地: Kun Village, Chuave, マニラ 主要都市(Kundiawa)から 45 キロ

③ 事業規模及び内容: 地域住民の為の生活改善を目的とするが、現在
ゆずかに農業開発を停止している。

④ 設備概要(写真添付が望ましい):

(2) 隊員の業務内容

① 隊員の業務上の地位:

② 技術の範囲: 作物栽培に通ず

③ 業務の形態: 土地の社会的、自然的条件に適した作物を選定し、その普及を図る。

○ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢:

⑤ 現地で利用できる機材: 耕起用小農具のみ。

⑥ 第3国人等の配置状況: なし。

⑦ 使用する言語: トピシ(Tok Pisin)並みに英語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

人的及び経済的問題から所産の減少に当該地域に於ける煙草畑の労働農業に頼るが、金生活の改善と金収入の為の農業開発を推進する隊員に対する期待は下され、早期の派遣を希望している。

(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):

2年以上の経験または文字(煙草)と卒業した者
農業

※ 事務局記入

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

表 伸一郎

記入昭和57年8月9日

106. 果 樹

調査者氏名 永井秀史

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
Bangladesh	(現地公用語) Horticulture	(男) 1 人	訓練開始 58年4月6日
	(日本語) 106 果樹	(女) 人 (どちらでも可) 人	派遣予定 58年8~10月 受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

イ. 配属先名称 (現地公用語): Citrus and Vegetable Seed Research Centre
(日本語): 柑橘野菜種子研究センター

ロ. 隊員勤務先名称: Ishurdi Sub-Centre 日本語名称 (イシュルディサブセンター)
所在地: Ishurdi, Pabna 主要都市からの距離 (より キロ)

ハ. 事業規模及び内容: イシュルディ地域農業試験場内に位置する柑橘類を中心とした4ヘクタールの柑橘・野菜研究センター

ニ. 設備概要: 事務所、ワークショップ、倉庫、研究圃場 (灌漑設備有り)、職員宿舎、給電、給水設備、電話有り

(2) 隊員の業務内容:

1) 隊員の業務上の地位: 主任研究員と研究員の中間。隊員の技術能力によっては、主任研究員と同等に存れる。

2) 技術の範囲: メインセンターより出回る柑橘の研究テーマの遂行 (英文報告書提出義務有り) と柑橘を中心とした果樹の栽培管理 (施肥、病虫害防除、挿ぎ木、整枝剪定等) の指導。挿ぎ木は、マリン、ヌート、レ、ラ、バ、ハ、パ、ヤ等。

3) 業務の形態: メインセンターの指示に基づき上記業務を研究員と共に存する。

4) カウンタート: 柑橘の研究員が57年より野菜の研究員になり、現在、柑橘の研究員は空席

5) 現地で利用する機械: トラクター、耕耘機、動力ポンプ、肩掛噴霧器、台ばり (27.50kg)、ゾープ

6) 職場に於ける第3個人専門家: メインセンターに JICA 専門家4名 (1-2名、柑橘 / 野菜 / 調整員1) がいるが、58年11月に全員帰国予定。

7) 使用する言語: ベンガル語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: CVSRCは、Bangladesh Agricultural Research Institute (BARI) の一部門を拡充して、JICA協力により設置された。(1977~1983年のプロジェクト)

隊員は、外国より導入した柑橘の栽培適応や現在在来柑橘の生産性向上を目的とした試験研究員に普及に寄与することが期待されている。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

大学農学部卒が望ましい。資格、実務経験は特に問わないが、果樹栽培に関しては、浅くともな知識が要求される。挿ぎ木技術を有することは不可欠条件。

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 59 年 9 月 12 日

調査者氏名

106 果

樹

中 原 正 幸

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ネパール	(現地公用語) Citrus Cultivation	新規	(男) 1 人	60年7月	
	(日本語)	交替	(女) 人 (男女不問) 人		

(1) 配属先

① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Agriculture, Department of Agriculture
(日本語): 農業省 農業局

② 隊員勤務先名称: Shinduli Agri-station 日本語名称(シンドリ農場)
所在地: シンドリ郡 ジャナキプル郡 主要都市()から キロ

③ 事業規模及び内容: シンドリ(標高約450m)とヤリ7(標高1500m)両郡における果樹栽培の現状は
前在的に柑橘類が入っている程度であるが、シンドリ農場でシナールスナウの苗を
約1万本育苗しており、二山を境として普及している。

④ 設備概要(写真添付が望ましい): 農場の面積約5ha(農場4.5ha、建物0.5ha)農具新使用痛相
有施設(48バッド), 5.5 ガラス室

(2) 隊員の業務内容

① 隊員の業務上の地位: ネパール政府3等クラス

② 技術の範囲: 苗木育苗・苗木生産に加え、柑橘類の知識
経験

③ 業務の形態: シンドリ農場内及び周辺農家に付し (1) 同様の栽培条件に似せた果樹苗木を
つくり、優良品種を開放 (2) 栽培意欲の高いシナールスナウ(若州シナ)を中心に
育苗部内を充実し、普及に努める (3) シナールスナウの苗木性増大に及ぼる効果
を拡大し、所産を販路 (4) 苗木育苗 (5) 柑橘類
(6) 農民トレーニング

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: JT (Junior Technician) 及び JTA
(Junior Technical Assistant) 地元農民

⑤ 現地で利用できる機材:
苗木バケツ等 ガラス室

⑥ 第3国人等の配置状況: なし

⑦ 使用する言語: ネパール語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 当国には柑橘類栽培に適した山間地域が沢山に
あり、農業省及び農場 農民の3者共、高品質な栽培技術に乏しい。昭和
56年以降 JICA 職員が、行ってきた活動(特に苗木育苗技術)に付して、高く
評価しており、又、朝鮮苗木も

(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):

農業関係経験以上、果樹(柑橘類等)経験者(苗木育苗経験)

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 58年 3月 15日

108 果 樹

調査者氏名 小松 紀子

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
ネパール	(現地公用語) CITRUS CULTIVATION (日本語) 106 果樹	(男) / 人 (女) / 人 (どちらでも可) 人	訓練開始 58年 1月 派遣予定 58年 4月 受入期限 58年4月迄に現地到着のこと
(1) 配属先 Ministry of Food, Agriculture & Irrigation			
イ. 配属先名称 (現地公用語): Department of Agriculture			
(日本語): 食糧農林省農務局			
ロ. 隊員勤務先名称: Eastern Development Regional Directorate 日本語名称 (農務局内発着局)			
所在地: 東部地域 主要都市からの距離 (より キロ)			
ハ. 事業規模及び内容: National Citrus Development Programme (ネパール柑橘開発開発計画) はその中心としてその地区に実施される。			

二. 設備概要:

(2) 隊員の業務内容:

- ① 開発計画の中で柑橘栽培専門家として
- ② 指定地区に地元農民を対象に栽培の指導を指示する
- ③ 地元農民に苗床、播種、育苗、施肥、灌水、剪定、病虫害防除、摘果、剪定、追肥、つぎ本等一連について、その果樹園経営者に対して指導、支援、利金助成等、施肥、灌水、剪定、病虫害防除、剪定、剪定等について指導する。
- ④ 各地区の Junior Technician or Junior Technical Assistant の指導者として、対象は J.T. or J.T.A. の地元農民とする。
- ⑤ 農家の指導
- ⑥ 研修
- ⑦ ネパール語

※ その他の特務として、一般農家(耕作、野菜)の指導の要求を受ける。果物のみ特務には向かない。果樹を中心とした指導を志すものではない。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: ネパールの気候条件がかなり適当で、適地である。農民は現金作物としての市場を求め意向がある。技術者不足により本計画も進まず、日本の先進技術を導入し、計画をより早く促進せよとの希望がある。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

専ら柑橘栽培の指導に果樹園にのみ関与する。2年以上の経験者か望ましい。同じ農学高校卒業以上とする。

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 60 年 9 月 10 日

106 果 樹

調査者氏名 白鳥清志

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
スリランカ	(現地公用語) Fruit Growing	新規	(男) 人	61年7月	
	(日本語) 106 果 樹	交替	(女) 人 (男女不問) 1 人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Local Government, Housing and Construction (日本語): 地方行政住宅建設省					
② 隊員勤務先名称: National Housing Development Authority (NHDA) 日本語名称() 所在地: Authority (NHDA) 主要都市()から キロ					
③ 事業規模及び内容: 百戸住宅建設運動によるモデルビレッジの建設及び コミュニティ開発事業					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位:					
② 技術の範囲: 実技と豊富なアイデア					
③ 業務の形態: NHDAのスタッフ、各モデルビレッジのコミニティメンバー等と助け モデルビレッジにおける技術訓練、普及、産業育成等の計画を推進 し、ビレッジの自立を図る。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢:					
⑤ 現地で利用できる機材:					
⑥ 第3国人等の配置状況:					
⑦ 使用する言語: シンハラ語、英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 百戸住宅建設運動の一環で、良質な土地を 持つ若い人々に自活の道を開くプロジェクト。特にモデルビレッジを成功 させるのが望ましい。新しい技術と豊富なアイデアを期待している。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 農業高校又は大学農学部卒					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 60 年 9 月 9 日

106 果

樹

調査者氏名 奈良輪睦美

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
マラウシ	(現地公用語) Horticulturist (日本語) 106 果 樹	新 規 交 替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	61年4月	
(1) 配 属 先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Agriculture (日本語): 農業者					
② 隊員勤務先名称: Dedza Hills Rural Development 日本語名称(ディザ農村開発プロジェクト) 所在地: Project ディザ 主要都市(ヨロギエ)から 80 キロ					
③ 事業規模及び内容: ディザを中心に約3,430km ² の地域に住む農民約41,000人 を対象に農業生産向上のための技術指導, 商性作物の指導及カットレ-2レ グスクールの運営を行っている。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 小規模な野菜試験場, 及び農民のためのトレーニング スクール(1回につき2週間のコース)がある。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: Technical Officer (果樹担当)					
② 技術の範囲: 人参, 芋, じゃがいも, トマト, ナス, マリョウ, マリョウ, ナス等, 温帯, 熱帯性 果樹の栽培技術, 苗木生産					
③ 業務の形態: このプロジェクトでは38名のスタッフがあり, 村々で農民の技術指導を 行っているが, 隊員はこのスタッフを指導すると共に業務である。 農民を指導するスタッフと共に村へ出張し, スタッフの指導内容を も補っている。特に, 農民へのデモンストレーション用として果樹試 験場の設立にも携わることになる。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: マラウシの農業学校で園芸と野菜を 学んだアシスタントテクニカルオフィサー(35才)を含め, 38名のスタッフがいる。					
⑤ 現地で利用できる機材: 果樹の生産には基本的な用具は揃っている。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 2人					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: ディザ地域は気候的に比較的寒く, 園芸作物の生産が滞っていること から, 今後農民への指導もこの分野に力を注ぎたい意向であるが, 現在 スタッフには園芸作物, 特に果樹の専門知識・技術をもつ者がおらず, この指導, 訓練をする人材が必要となっている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): ① 大学農学部卒(果樹専攻) ② 実務経験5年以上					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 59 年 9 月 1 日

調査者氏名

長谷



106 果 樹

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
マラウイ	(現地公用語)	(新規)	(男) 人	60年11月	
	(日本語)	交替	(女) 人 (男女不問) / 人		

(1) 配属先

① 配属先名称(現地公用語): 下宿即行

(日本語): 社会福祉協会 身体障害者福祉協会

② 隊員勤務先名称: MAEOMERO TARM

日本語名称()

所在地:

主要都市(BT)から 40 キロ

③ 事業規模及び内容: 協力隊の用に用拓した農地が 2.5ha。音雨場
及び排水用を有ると云ふ。既に作らぬ。

④ 設備概要(写真添付が望ましい):

一般農業用機械。耕具は全て保有。

(2) 隊員の業務内容

① 隊員の業務上の地位: 農務指導員

② 技術の範囲: 一般園芸作物の栽培。果樹の JOCV 隊員の
指導を行う。最近には果樹の栽培計画と

③ 業務の形態: 主に、当時は土壌改良の指導を中心として
果樹の栽培技術指導を行う。

対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 専攻科以上の者。JOCV 隊員

に相当する知識を有する者。

⑤ 現地で利用できる機材:

一般農機は全て保有。

⑥ 第3国人等の配置状況:

⑦ 使用する言語:

英語。4001号

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:


(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):

農学部卒

青年海外協力隊派遣受人希望調査表

記入 昭和 60 年 3 月 10 日

106 果 樹

調査者氏名 小塚泰之 
 稲村至積

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
107分イ	(現地公用語) Fruticultura (日本語) 果樹	新規 <input checked="" type="checkbox"/> 熟	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	61年 / 月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Secretaria Tecnica de Planificacion (日本語): (大経領府) 企画庁					
② 隊員勤務先名称: Cooperativa Agro-Industrial "GUAVIRA POTY" LTDA 日本語名称(グアビラ村農業協同組合) 所在地: General Bernardino Caballero 主要都市(首都)から 100 キロ					
③ 事業規模及び内容: 企画庁の地域開発計画の一環として、資本金総額約160万円、組合員110名(農業者50名、都市生活者60名)で構成、主体業務は信用事業及び綿、若干の野菜の共同出荷、購買部、耕運機に採用事業部等(詳細は58号川田隊)					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 事務所、オートバイ、事務用品、耕運機1台(別の報告書参照) 果樹苗木圃場、果樹展示圃、社会教育館、大工訓練所、養豚場					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 農協における農業技術者					
② 技術の範囲: 果樹(接木、苗木育成が主)、野菜栽培の一般 展示圃(現隊員が造成)の維持・管理					
③ 業務の形態: 農協組合及び農政部普及局の組織する農民に対して巡回指導を行う。 果樹苗木を生産し、農民に供給。 対象果樹はカンパネラ、ブドウ、マンゴ、パイナップルを中心、野菜栽培の指導					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 近郊の農業従事者、パイナップルに関する知識は持っているが他は少ない。					
⑤ 現地で利用できる機材: 耕運機、剪定鋏、PHメーター					
⑥ 第3国人等の配置状況: 無 日系務任地 La Colmenaから32km					
⑦ 使用する言語: グアテマラ語、スペイン語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 企画庁を中心に地方都市開発プロジェクトがあり、お米、換金作物を生産するために、果樹栽培を推している。全体的に食糧、少くとも現金収入を得るに努力しており、段々と生産性を高めたいという期待がある。 近くに日系務任地(La Colmena)があり、ブドウ、黄桃を主体に、当国唯一の果樹生産地帯としており、これが果樹導入の刺激となっている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 常緑・落葉果樹及び熱帯果樹の知識、野菜栽培の基礎的知識 果樹についての経験(2年)(車免許(原付可)、読字)					
※ 事務局記入					